広報やわた

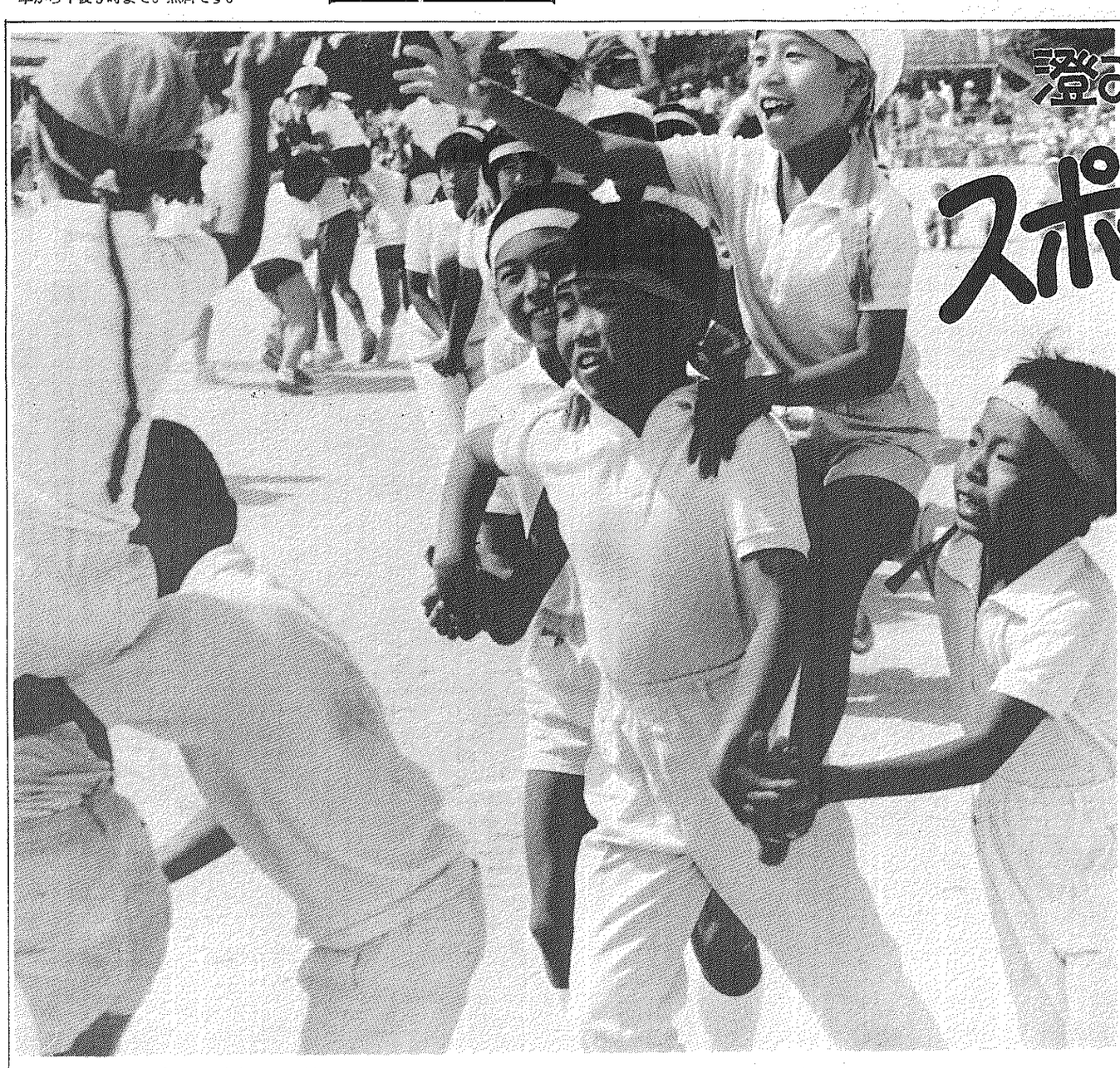
第273号
昭和61年(1986年)10月

発行 八幡市役所
京都府八幡市八幡園内75
TEL (075) 983—1111
編集 総務部秘書広報課

人口 73,310人 (男 36,733人 女 36,577人)
世帯 22,447世帯
動き (8月分) ・出生 99人・死亡 14人 ・転入315人・転出402人 ・火災1件・救急 136件
61年9月1日

〝岩田の渡し〟11月3日まで

府下唯一の渡し舟〝岩田の渡し〟が11月3日で運行を一時休止します。再開は来年4月の予定です。乗船は火・木曜日の午後1時半から5時まで、土・日曜日と祝日は午前8時半から午後5時まで。無料です。

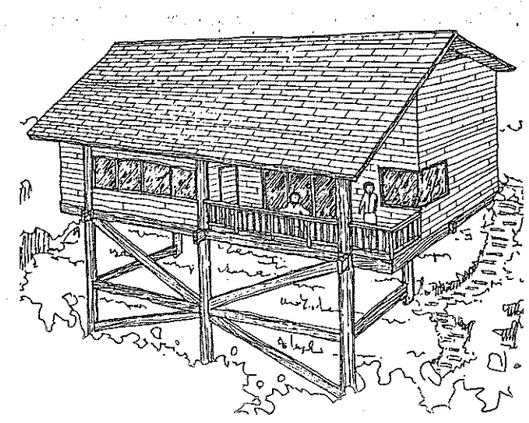


澄みきった青空のもと スポーツの秋まっ盛り

八幡小学校運動会——ブロック対抗種目の騎馬戦——

男山林間施設整備へ

ロッジやキャビン、芝生広場も



30人用ロッジ2棟を建設します（予想図）

促進事業団が1億5千万円をかけて、管理棟をはじめゲートボール場2面、ソフトボール場1面、パターゴルフ場（9ホール）、トリムコースなどの整備が進められます。

今回、計上した野外活動施設の内容は、30人用ロッジ2棟、8人用キャビン5棟、営火場2カ所、炊事場を備えたキャンプ場のほか、1600平方㍍の芝生広場、延長600㍍のジョギングコース、駐車場やその他附帯施設一式を整備することにしています。建設は、同事業団と合わせて11月中に着工し、来春にオープンする予定です。

市議会第3回定例会 全議案を可決し閉会

昭和61年八幡市議会第3回定例会（9月議会）が、9月16日から10月2日までの会期をもって開かれました。同定例会には、一般会計と下水道特別会計を合わせ、総額3億6275万4千円の補正や条例改正など10議案を提出、原案どおり可決されて10月1日に閉会しました。また、昭和60年度の全会計の決算は、決算特別委員会に付託、市議会閉会中に継続審査されることになっています。

市が9月議会に提案したのは、補正予算案2件、条例改正案2件、工事請負契約などその他6件の合計10議案と、昭和60年度各会計決算関係などの報告12件。

このなかで補正予算については、一般会計に2億3132万6千円を追加して、総額210億1305万1千円に、下水道特別会計に1億3142万8千円を追加して、26億6109万円にするというものです。一般会計補正予算の主な内容は、男山丘陵地の3万3221平方㍍の敷地に建設する男山林間施設整備事業に、キャンプ場や芝生広場などの野外活動施設整備費6千万円を計上。

この他に同林間施設は、雇用促進事業団が1億5千万円をかけて、管理棟をはじめゲートボール場2面、ソフトボール場1面、パターゴルフ場（9ホール）、トリムコースなどの整備が進められます。

今回、計上した野外活動施設の内容は、30人用ロッジ2棟、8人用キャビン5棟、営火場2カ所、炊事場を備えたキャンプ場のほか、1600平方㍍の芝生広場、延長600㍍のジョギングコース、駐車場やその他附帯施設一式を整備することにしています。建設は、同事業団と合わせて11月中に着工し、来春にオープンする予定です。

そのほか、一般会計の補正予算案の内容は次のとおりです。

国道浜垣内1号線の施設整備関連 …… 市道浜垣内1号線の幅員を3・5㍍から7㍍に拡幅改良と、上津屋川の整備事業費に1563万円を計上。

地場産業振興野菜生産 …… ネギ、キュウリ、青トウガラシなどの地場野菜の生産振興を図るため、戸津ハウス部会のパイプハウス26棟の設置に650万8千円を助成。

教育設備等を充実 …… 八幡第二小学校と第三小学校にテレビ共聴設備工事費480万円、小中学校の理科教育設備等に355万4千円を計上しました。

川口地区に公民館 …… 債務負担行為の補正として、川口地区公民館用地取得費に6710万円を計上しました。取得面積は677平方㍍で、建設着工は来年度の予定です。

幹線汚水管整備 …… 下水道特別会計では橋本汚水幹線管きょ建設を京阪電気鉄道株式会社に委託するため1億630万円を計上。管きょ延長は240㍍です。また債務負担行為の補正として日本下水道事業団へ管きょ建設工事を委託していますが、1億6千万円を計上しました。

市の機構を改革

衛生部を廃止し福祉部新設

6部1所1室を6部1室に

市では、きびしい行財政状況のもとで、行政事務のより効率的な推進をはかるため、市の組織機構を改革する市組織条例の一部改正案を9月市議会に提案し、可決されました。（下段に機構表）

改革案の内容は、新たに福祉部を設け、これまでの福祉事務所の業務を包括するとともに、衛生部を廃止して、清掃業務の環境一課、同二課を市民部に、衛生・公害対策を担当する衛生課を福祉部へ移すというものです。

このほか、市民部の課税課と納税課を総務部へ、総務部の秘書広報課を企画部へ移設。建設部の公園街路課と開発指導課を統合して都市計画課を新設。市民部の保険年金課を国保年金課に、企画部の国体準備室を国体室にそれぞれ改称します。

この組織機構改革で、現行の市長部局6部1所1室は6部1室となり、現行24課が23課に、1所1課の削減になります。

機構改革は昭和56年2月以来5年8カ月ぶりで、10月20日から実施することにしています。

八幡第四小学校の分離校建設

計画用地一部を断念し着工

八幡市立第四小学校の分離校の建設を昭和62年4月新設開校を目標に進めてきました。場所は八幡安居塚、八幡南山にまたがる計画面積1万9220平方㍍です。

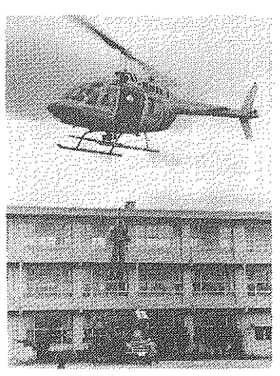
昨年から土地所有者の方々にご協力をお願いした結果、1万7930平方㍍の土地についてはご協力を得て、用地取得を完了しましたが、残る2筆1288平方㍍についてご協力を得ることができず断念しました。建設にあたっては、未取得地の所有者の方々のご了承を得て、今回その2筆を残して学校を建設することを決め、その旨、9月26日の市議会文教厚生常任委員会に報告しました。

市教育委員会では、早期に着工しますが、用地買収がおくれたため、新しい学校のできるのは来年8月の見込みとなりました。したがって、四小分離校は、62年4月に第四小学校で開校し、完成後に新校舎に移転する考えです。

なお、校区については、地域市民の要望をふまえ、現在検討中です。

震度6の列震を想定

大規模な防災訓練



負傷者をヘリコプターで救出

地震がおきたとき、防災関係機関相互の協力体制の緊密化と市民の防災意識を高めることをねらいとして、八幡市総合防災訓練が9月21日に行われました。

この訓練は八幡小学校を舞台に、府田辺警察署や府振興局、市消防団、大阪ガス、関西電力、NTTなど9機関と小学生や市民ら約800人が参加しました。

八幡市を中心に地震が発生し一部地域で震度6を記録。木津川堤防などで漏水が始まり、人家密集地を中心に火災が発生、大規模な災害の発生も心配されている——という想定で、午前9時30分、市役所庁舎のサイレンを鳴らして開始。

まず、災害対策本部が設置され、住民の安全確保のため府警ヘリコプターの出動を要請。空から避難を呼びかけ、住民、児童らを校庭へ誘導。負傷者の救出や応急手当などを実施するとともに、発生した火災の初期消火活動、堤防漏水の防止と活動、水道・ガス管、電話線、配電線の応急復旧作業、シュノーケル車による救出、ヘリコプターで負傷者の移送や物資輸送などキビキビと実施されました。

市民ら800人が参加

工場誘致パンフレット配布

市では、優良企業の工場誘致を積極的に進めるため、進出企業への補助金交付などの優遇措置を盛り込んだ〝八幡市工場等誘致要綱〟を今年6月1日から施行しています。これに伴い、「工場誘致と案内」のパンフレット千部を作成して、大阪通産局管内の府、県、市、商工会議所など約170カ所に配布しました。

パンフレットは、市の航空写真を表紙に、優遇措置の概要や工場適地等の紹介、八幡市の位置や周辺道路網の整備構想なども掲載しています。

教育委員に伊佐重輝氏再任

公平委員には小柳美文氏

10月30日に任期満了となる教育委員会委員に伊佐重輝氏（上津屋里垣内）を任命、また公平委員会委員には小柳美文氏（八幡三本橋）を選任することについて、市議会の同意がありました。

八幡市＝マイラン村 友好都市展示コーナー

■展示期間 10月6日（月）～31日（土）

■展示場所 市役所1階ロビー

八幡市とマイラン村の友好都市協定を記念して、記念品や写真の展示を行い、国際交流の意義を深めます。■主な展示品 友好都市協定宣言文、オハイオ州旗と認証状、マイラン村の鍵のついた盾、歓迎の言葉を刻んだ盾、電球のレプリカ、バッジ・パンフレット、写真80枚など。

市長の手帳から

九月も下旬になって、市内の保・幼・小・中の各園各校では、運動会が相ついで開かれるようになった。

このシーズン、お天気が何よりも気になるところだが、今年は幸いなことに、きょう二十八日までは、百パーセント晴天という恵まれようである。

十月になれば、地域の運動会もいっせいに開かれる、敬老会や敬老会をはじめとして大きな行事が目白押しとなる。〝七月の下旬には、大雨で苦労をしたことだし、その反返しに、せめて秋の行事のある日はよいお天気を〟と、勝手な理屈をこねながら、天の配慮を願わずにはいられないのである。

農作に老い忘れる日を重ねつつ福祉への思いを積みたりという

ただの財ならずして汗の結晶のこの一千万円はかぐわしきかな

名作のなかに男山描かれて世にいでたるは昭和もはじめ

〝鬼刈〟にゆかりの品をと電話から谷崎夫人のよく通る声

ここに住みて何を食べ何を語りしや弥生の昔のふるさとのひと

わがいのち伝えしいのちのその昔踏み固めたる土そこの土

今年の九月も印象に残るできごとの多い月だったが、残暑のきびしかった八日の朝のこと。トマトやキュウリの礫耕栽培に専心されていて、〝この道ひとすじの人〟として表彰させていただいたこともある山岡弥三次さんが、突然、市長室においでになって、体の悪い人のために、福祉基金に一千万円をくださったのは大変な感激であった。

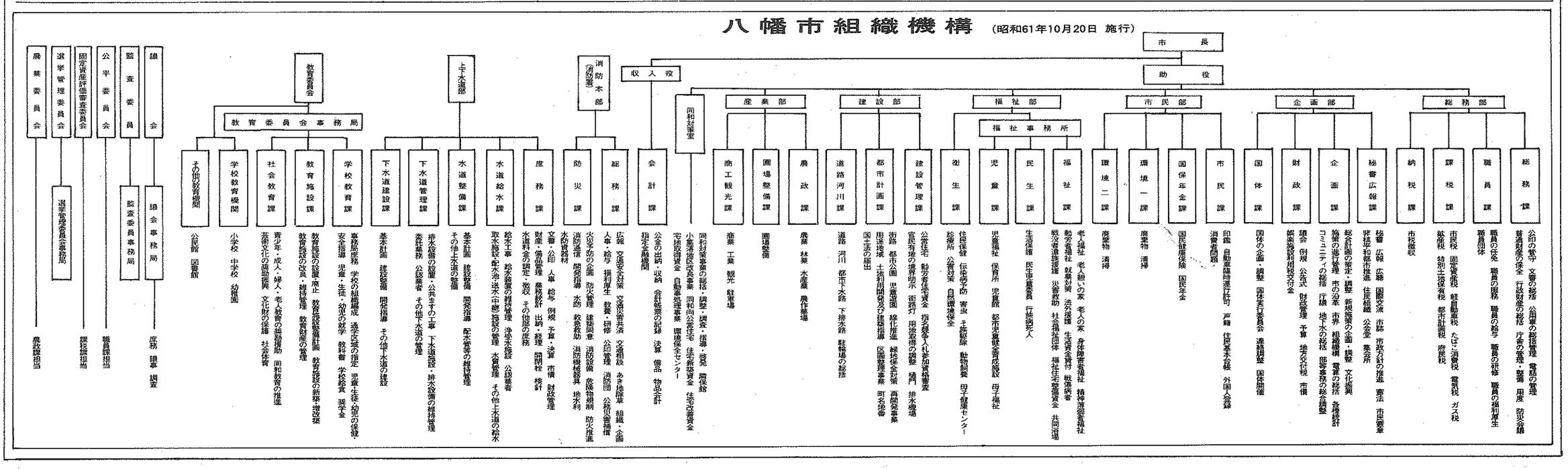
贈物といえば、七月下旬に男山の展望台に建てた〝鬼刈〟の文学碑は、昭和八年刊行の谷崎潤一郎の自筆本から筆跡を写して刻んだのだが、〝その本のさし絵となった美人画の奉斗北野恒富の原画を八幡市に〟という電話を、八十三歳とはとても思えぬしっかりとした声で、湯河原にお住みの谷崎夫人の松子さんからいただいたのは、この二十五日の朝であった。

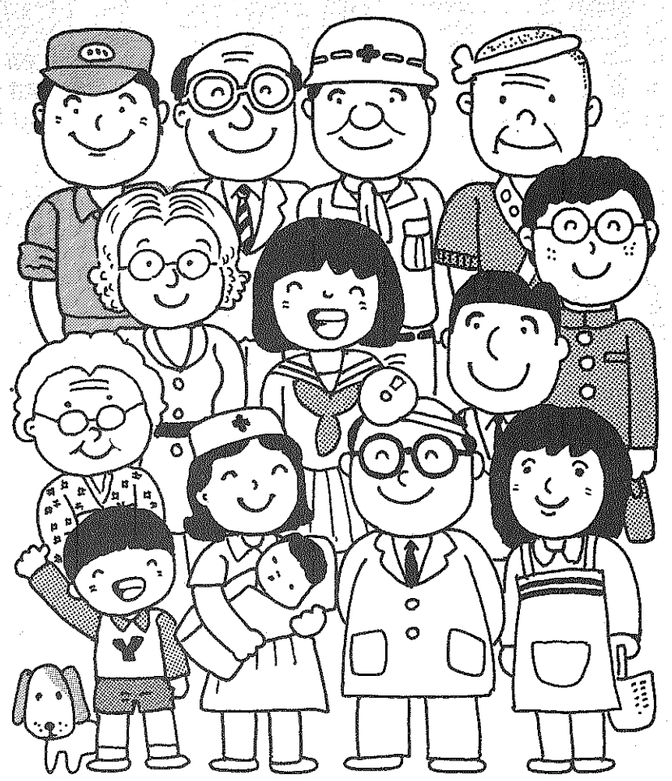
とうした内外のご好意によって、福祉と文化のまちづくりが、一歩一歩進んでゆくことは、ほんとうにありがたいことである。

きょうは、朝から、八幡第四小学校分離校の建設用地から発掘された〝南山遺跡〟を見学したが、竪穴式の住居跡はそう珍しくないものだときいてはいても、実際に眼でみるその印象は誠に鮮烈そのもので、〝今を去る千八百年もの昔に、この地、この場所、この土を、確かに踏んで生きていたいくつかの生命がある。個はいざ知らず、種としてみるとき、それら古代の生命は、何十代という承継のプロセスを経て、今のこの私の生命にひびきつがれている〟——そんな思いに、われ知らず、身ぶるいを覚えた次第であった。

八幡市長 西村正男

八幡市組織機構（昭和61年10月20日 施行）


市長
助役
収入役
消防本部（消防署）
上下水道部
教育委員会
教育委員会事務局
議会
議会事務局
監査委員
監査委員事務局
公平委員会
選挙管理委員会
選挙管理委員会事務局
固定資産評価審査委員会
農業委員会
総務部
企画部
市民部
福祉部
福祉事務所
建設部
産業部
同和対策室
会計課
総務課
防災課
庶務課
水道給水課
水道整備課
下水道管理課
下水道建設課
その他の教育機関
学校教育課
学校教育機関
社会教育課
教育施設課
公民館 図書館
小学校 中学校 幼稚園
職員課担当
課税課担当
課税課担当
農政課担当
農業委員会事務局
秘書広報課
市民課
国保年金課
環境一課
環境二課
福祉課
民生課
児童課
衛生課
農政課
農業委員会
農業委員会事務局
農業委員会事務局
農業委員会事務局



健全財政で取り組む

昭和60年度会計決算

昭和60年度全会計の決算について、八幡市監査委員から次の「審査意見書」が提出されました。市議会では、決算特別委員会を設置して審査を行い、その結果は12月に開会予定の第4回定例会にはかられることになっています。

昭和60年度八幡市一般会計並びに特別会計 歳入歳出決算審査意見書

昭和60年度一般会計並びに特別会計の歳入歳出決算及び証書類を審査した結果、別紙のとおり意見を付する。

昭和61年8月25日

八幡市監査委員　工藤欣一
同　辻　清次

決算の概要

昭和60年度一般会計並びに特別会計は今日の地方財政の圧迫等厳しいときにもかかわらず基本構想に沿って前年度予算を大きく上回る22・8%増の295億7827万7千円を計上した。

これに対して決算額は、歳入271億3262万6千円、歳出269億3696万9千円、差引残額1億9565万7千円となった。この決算額の中には一般会計と特別会計相互間の繰出による重複額が含まれているので、これらを差引いた純計決算額は、歳入266億6796万4千円、歳出264億7230万7千円で、歳入歳出とも前年度を上回る決算となっている。

なお、次年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額3277万5千円が計上されているので、実質収支額は1億6288万2千円である。

一般会計、特別会計の決算額は、次のとおりである。

（表1）昭和60年度一般会計・特別会計決算額　単位：千円

区分	一般会計	特別会計	合計
予算現額	23,001,546	6,576,731	29,578,277
歳入決算額	20,960,072	6,172,554	27,132,626
歳出決算額	20,783,426	6,153,543	26,936,969
歳入歳出差引額	176,646	19,011	195,657
翌年度へ繰越すべき財源	24,725	8,050	32,775
実質収支	151,921	10,961	162,882
単年度収支	Δ 3,542	Δ 10,386	Δ 13,928

一般会計

一般会計決算額は、歳入209億6007万2千円、歳出207億8342万6千円で、差引残額は1億7664万6千円である。

決算額の前年度対比をみると歳入は49億3323万2千円（30・8%）の増、歳出では49億2253万円（31・0%）の増で、従って差引残額は1070万2千円（6・4%）の増となっている。本年度も繰越明許費繰越の充当財源が2472万5千円計上されている。

最近3年間の決算の状況は、次のとおりである。（表2）

歳入

歳入決算額は209億6007万2千円で、前年度より49億3323万2千円と30・8%の伸び率を示し、初めて200億円の大台にのった。この理由として、山手幹線関連事業、東中学校及び第四小学校分離校の学校建設事業、並びに小柴落地区改良事業及び公営住宅の住宅整備事業などが大きな伸び率を示したためである。このような大きな事業の推進により、地方債は103・07%と2倍の伸び率となったのをはじめ、自主財源は昨年度の45・1%から40・2%と後退、その分、依存財源が59・8%を占める結果となった。

自主財源で大きく財政を左右する市税については、前年度より6億5666万6千円と13・2%の増加をみたことは好ましいといえる。その反面、不納欠損額は1377万8千円と前年度に比べ、157万4千円と2・9%の増加をみたことは、財政上の圧迫にも関わることとなり、今後の努力を期待するものである。

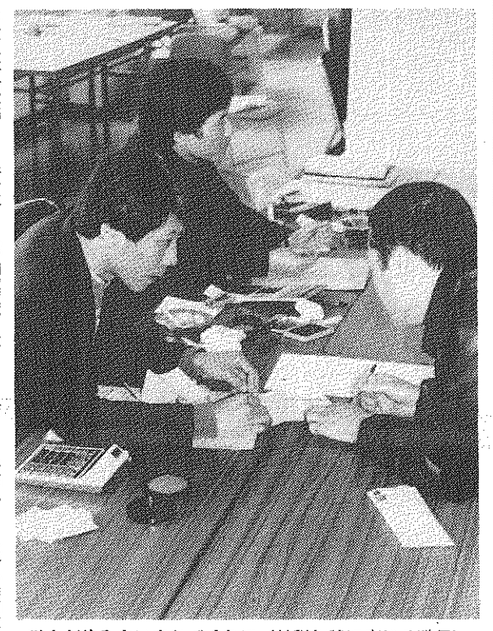
❶市税

収入済額は56億3031万1千円で、前年度に比べ6億5666万6千円（13・2%）の増となり、一昨年までの伸び率に戻った伸びを示した。歳入総額に占める割合は26・9%で、前年度に比べ4・1%低くなっているが、これは依存財源の伸びが大きくなったことによる。

調定額に対する収入率は昨年度と同じ95・2%である。

不納欠損額については、先に触れたように1377万8千円で、昨年度に比較して157万4千円上回った。その内訳は、市民税628万3千円（231件）、法人税4万2千円（2件）、固定資産税644万6千円（97件）、都市計画税62万9千円（97件）、軽自動車税37万8千円（149件）、その原因としては行方不明275件、生活保護受給者22件、その他生活困窮、死亡等309件の計606件である。

次に本年度の収入未済額であるが、2億8608万3千円で前年度に比べると、3714万1千円（14・9%）増加している。調定額が3億9380万7千円（13・3%）と増加しているのに起因するが、これは今までも要望してきたことであり、収入率向上に向け努力をされるよう、強く望むものである。



税金が住みよいまちづくりに（納税相談に応じる職員）

❷地方譲与税

収入済額は、9230万8千円で、前年度に比べ415万6千円（4・3%）の減額となっている。昨年同様、国の配分方法の変更によるものである。

❸娯楽施設利用税

収入済額は、753万8千円で、前年度に比べ、56万2千円（8・1%）の増加となっている。

❹自動車取得税交付金

収入済額は、1億678万3千円で、前年度に比べ95万1千円（0・9%）の増加となっている。

❺地方交付税

国の削減政策という厳しい情勢の中で、本年度の収入済額は29億7081万4千円で、前年度に比べ2億492万4千円（7・4%）の増加をみた。この内訳は普通交付税26億7811万5千円、特別交付税2億9264万9千円で、前年度に比べ普通交付税1億5231万8千円（6・0%）、特別交付税5260万6千円（21・9%）の増加となっている。このうち城南衛生管理組合代理収納分2億6828万4千円が含まれているので、実質収入額は27億253万円で、前年度と比較すると、2億7134万6千円（11・2%）の増となっている。うち、普通交付税の本市分は24億988万1千円で、前年度に比べ2億1874万円（10・0%）の増となっている。この増加の主な理由は、生活保護関係及び義務教育施設整備事業並びに地域改善対策事業によるものである。

❻交通安全対策特別交付金

収入済額は1388万8千円で、前年度に比べ28万7千円（2・1%）の増加となっている。

❼分担金及び負担金

収入済額は、2億8527万9千円で、前年度に比べ125万8千円（4・6%）の増加となっている。収入済額の内訳は、分担金が112万9千円、負担金が2億8415万円で、前年度に比べ、分担金が本年度新たに収入をみ、負担金は1146万9千円（4・2%）増加している。

増加の主な理由は、内里池整備事業分担金112万9千円、児童措置費負担金787万2千円、老人保護措置費負担金229万4千円、入浴事業負担金59万2千円等である。

❽使用料及び手数料

収入済額は1億5556万1千円で、前年度に比べ2959万2千円（23・5%）の増加となっている。収入済額の内訳は使用料1億3058万6千円、手数料2497万5千円で、前年度に比べ使用料で2926万円（28・9%）、手数料で33万2千円（1・3%）増加している。

増加の主なものは、道路使用料1220万2千円、浴場使用料1164万円、公営住宅使用料541万円、文化センター使用料223万円、公園プール使用料190万5千円、一方減額となったのは幼稚園使用料644万円である。

使用料で収入未済額が391万9千円あるが、このうち387万9千円が住宅使用料で、前年度に比べ340万8千円増加している。このことは、使用者の公平に反することであり、解消に向けての努力を強く望むものである。

❾国庫支出金

収入済額は41億8449万7千円で、前年度に比べ10億3592万7千円（32・9%）の増加となっている。増加の主なものは山手幹線を主とする住宅地促進事業5億606万円、小集落地区改良事業2億9650万2千円、第四小学校分離校用地取得費1億7898万6千円、男山東中学校用地取得費1億7107万8千円、八幡東公園整備費4040万円等である。

❿府支出金

収入済額は8億3508万6千円で、前年度に比べ3億9406万6千円（58・9%）の増加となっている。増加した主な理由は、府営住宅用地取得費1億3148万2千円、同和対策事業促進緊急助成2714万円、国体関連事業費2046万3千円、墓地整備事業費1990万6千円、国勢調査費1545万2千円、児童措置費1959万円等である。

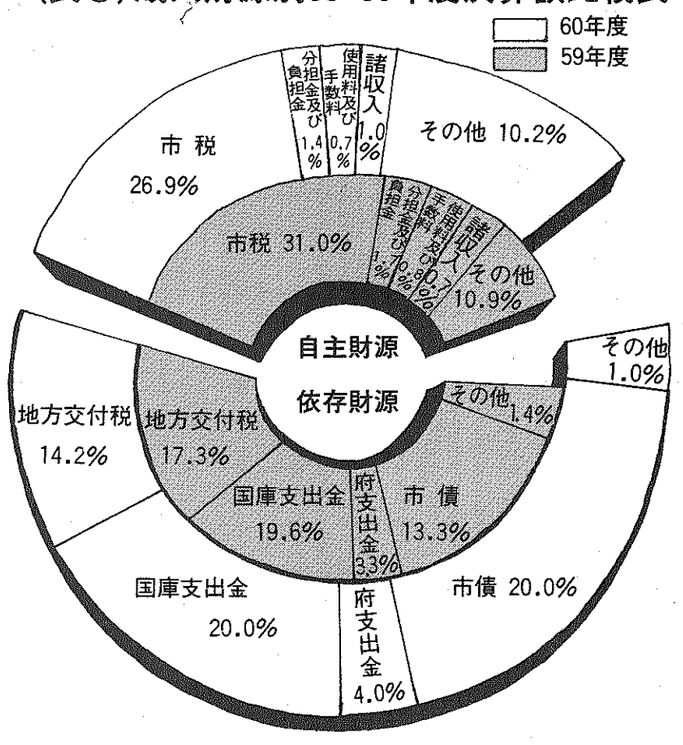
⓫財産収入

収入済額は3億1649万8千円で、前年度に比べ1億4622万円（31・6%）の減額となっている。減額の主な理由は小集落地区代替用地売払収入1億5216万7千円、公共事業代替用地売払収入9562万9千円である。一方増加した主なものは、市有地売払収入8574万8千円、財産運用収入1597万7千円である。

（表2）　一般会計（58年度～60年度）決算状況表　単位：千円

区分	60年度	59年度	58年度	前年度対比 60年度	前年度対比 59年度
予算現額	23,001,546	16,986,634	18,205,940	135.4%	93.3%
歳入総額	20,960,072	16,026,840	16,694,976	130.8	96.0
歳出総額	20,783,426	15,860,896	16,564,995	131.0	95.7
差引残額	176,646	165,944	129,981	106.4	127.7

（表3）歳入財源別59・60年度決算額比較表



（表4）使用料及び手数料　単位：千円

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入率（%） 対予算額	収入率（%） 対調定額
使用料	140,221	134,506	130,586	93.1	97.1
手数料	22,794	24,975	24,975	110.0	100.0
計	163,015	159,481	155,561	95.4	97.5

（表5）国庫支出金　単位：千円

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入率（%） 対予算額	収入率（%） 対調定額
国庫負担金	1,077,492	1,071,473	1,071,473	99.4	100.0
国庫補助金	3,526,760	3,080,546	3,080,546	87.3	100.0
国庫委託金	29,648	32,478	32,478	109.5	100.0
計	4,633,900	4,184,497	4,184,497	90.3	100.0

（表6）財産収入　単位：千円

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入率（%） 対予算額	収入率（%） 対調定額
財産運用収入	107,108	114,108	114,108	106.5	100.0
財産売払収入	233,398	202,390	202,390	86.7	100.0
計	340,506	316,498	316,498	92.9	100.0

市税の納付

預金口座振替がとても便利です

市内及び楠葉の金融機関で手続き（届出の印鑑と納付書を持参）すれば各納税月に市役所や銀行へ出かける手間がはぶけ、とても便利です。ぜひ、ご利用を。

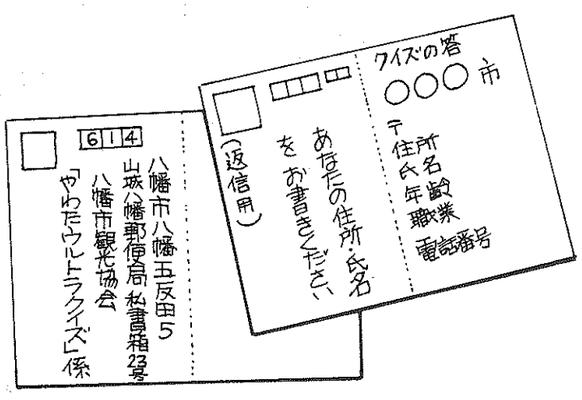
リフト付自動車 やすらぎ号 派遣します。

市では、バス、電車等の交通機関を利用することが困難な市内在住のお年寄りや重度障害者の行動範囲を拡大するため、車いすのまま乗れるリフト付自動車〝やすらぎ号〟を購入。運営を社会福祉協議会に委託し、今年5月15日から運行をはじめました。この車を利用できるのは、▷市役所・学校などの公的機関に行くとき　▷医療機関で受診するとき　▷文化教養などの催しに参加するときなどで、利用希望者はあらかじめ、申請書を提出して登録。利用したい日の前月1日から20日までに申し込むのが条件です。運行時間は土曜日を除く平日午前9時から午後5時までです。

★車のみの貸し出しもします　対象者はボランティア（障害者の家族も可）に限ります。利用したい日の前月21日から25日までが申し込み期間です。

■詳しくは社会福祉協議会へお問い合わせください　☎ 983―4450

やわたウルトラ・クイズ



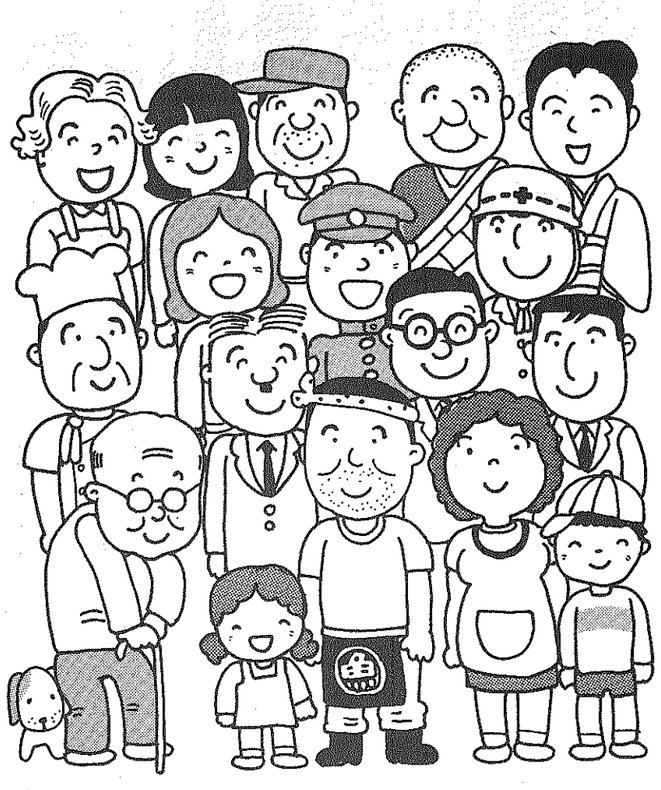
参加資格を得るための、次のクイズに答えてください

八幡市観光協会では、クイズを通じて、八幡市の歴史・地勢・文化などの知識を深めていただき、やわた観光の一助に――と、11月2日（日）開催の市民まつりで、やわたについてのクイズ「やわたウルトラクイズ」を実施します。優勝者にはグァム島旅行をペアでご招待。2位ギフト旅行券（5万円）、3位カメラ…というように、豪華商品が用意されています。まずは、この「やわたウルトラクイズ」の参加資格を得るため、クイズに答えてください。（700人限定。正解多数の場合は抽選）

★問題　「八幡市は○○○市と読みます」○○○の中を埋めてください。

■応募資格　小学校高学年以上

■応募方法　往復はがきにクイズの答、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、郵便番号 614　八幡市八幡五反田5　山城八幡郵便局私書箱23号　八幡市観光協会「やわたウルトラクイズ」係へ送ってください。応募しめ切りは10月15日（当日消印有効）



みんなで創る
まちづくり

昭和60年度会計決算

八幡市監査委員
決算審査意見書

歳入（つづき）

⑫寄附金

収入済額は7億6366万3千円で、前年度に比べ2億8866万4千円（60・8％）の増加となっている。収入済額の主なものは、開発関連協力金1億9768万3千円、山手幹線を主とする住宅地促進事業1億5185万9千円である。一方減額したものは、二区公会堂建設寄附金1253万6千円、一般寄附金4611万7千円等である。

⑬繰入金

収入済額は9億2443万2千円で、前年度に比べて2億4326万6千円（35・7％）増加している。増加した主なものは住宅地促進事業及び東公園整備事業並びに東中学校建設事業に充当した基金繰入金2億4697万5千円、国民健康保険特別会計診療所勘定繰入金1500万円、駐車場特別会計繰入金520万9千円である。一方、減額したものは一般財源充当分の基金繰入金1億7473万6千円等である。

⑭繰越金

収入済額は1億4494万4千円で、前年度に比べ1716万3千円（13・4％）の増加である。

⑮諸収入

収入済額は2億1441万円で、前年度に比べて9440万2千円（78・7％）の増加となっている。増加した主なものは産業会館建設受託事業収入920万円、延滞金866万1千円、預金利子188万6千円、くらしの資金貸付金収入112万3千円等である。一方減額したものは、男山第三中学校整備受託事業収入911万2千円である。

収入未済額は、くらしの資金貸付金収入4056万円、災害援護資金貸付収入22万2千円である。特にくらしの資金については、前年度より733万8千円も増加しており、昨年も指摘してきたところであるが、本年度から貸付制度を改正され、種々努力をされているが、なお一層、解消に向けての努力をされるよう望むものである。

⑯市債

収入済額は43億1406万円で、前年度に比べ21億8920万円（103・0％）の大きな伸びを示した。増加した主なものは男山東中学校用地取得15億8850万円、八幡第四小学校分離校用地取得5億5070万円、小集落地区改良事業2億2550万円、公営住宅建設事業2億1160万円等である。一方、減少したものは、同和対策事業2億3500万円等である。

（表7）　市債項目別内訳表　　単位：千円

区分	決算額 60年度	決算額 59年度	増減 金額
総務債	16,100	0	16,100
土木債	1,787,100	1,175,700	611,400
教育債	2,139,200	60,400	2,078,800
同和債	303,500	538,500	△235,000
借換債	68,160	350,260	△282,100
計	4,314,060	2,124,860	2,189,200

次に市債の項目別内訳を示すと次のとおりである。（表7）

市債の決算歳入総額に占める割合は、20・6％と前年度に比較して7・3％も上昇している。

本年度の公債比率は21・1％と昨年度よりはやや低下したものの依然として20％を超す赤信号の数値であるし、過去3カ年の地方債許可制限比率も17・5％と上昇、63年度には19％台に達する可能性もあって、財政上危険性を含んでいる。こういった状態の中で、種々健全財政への努力をされていることに対して敬意を表するが、課題を多く抱える中で、今後も一層の努力をされるよう望むものである。

歳出

歳出決算額は、207億8342万6千円で、前年度に比べ49億2253万円（31・0％）の増加となっている。増加している主なものは、総務費5億2392万8千円（27・3％）、農林水産業費4348万3千円（25・2％）、労働費574万5千円（18・7％）、土木費18億4580万8千円（43・3％）、教育費24億5514万4千円（161・9％）等である。減少した主なものは、公債費1億8204万9千円（8・0％）等である。

次に予算現額2300億1546万6千円に対する執行率は90・4％で、前年度に比べ3・0％低くなっている。執行率の低い主な科目は、土木費88・4％、教育費75・8％である。

予算現額に対する不用額は2億378万6千円で、前年度に比べ5518万6千円減額となっている。不用額の主なものは総務費1405万3千円、民生費1048万円、衛生費306万3千円、土木費1億2006万3千円、教育費1070万1千円等である。

また、翌年度繰越額は、20億1433万4千円で、前年度に比べ11億4756万8千円増加している。やむを得ない事情はあるにしても、進行管理には十分に留意をされるよう望むものである。

各款の状況は、表8のとおりである。

（表8）　一般会計59・60年度款別歳出決算比較表

区分	60年度 決算額	60年度 構成比	59年度 決算額	59年度 構成比	増減 金額	増減 前年度比
	千円	%	千円	%	千円	%
議会費	163,138	0.8	163,132	1.0	6	100.0
総務費	2,446,457	11.8	1,922,529	12.1	523,928	127.3
民生費	3,821,476	18.4	3,719,972	23.4	101,504	102.7
衛生費	1,425,169	6.9	1,332,650	8.4	92,519	106.9
労働費	36,501	0.2	30,756	0.2	5,745	118.7
農林水産業費	215,798	1.0	172,315	1.1	43,483	125.2
商工費	105,421	0.5	104,639	0.7	782	100.7
土木費	6,111,743	29.4	4,265,935	26.9	1,845,808	143.3
消防費	385,315	1.8	349,076	2.2	36,239	110.4
教育費	3,971,826	19.1	1,516,682	9.6	2,455,144	261.9
災害復旧費	0	0.0	579	0.0	△579	△100.0
公債費	2,100,582	10.1	2,282,631	14.4	△182,049	92.0
予備費	—	—	—	—	—	—
計	20,783,426	100.0	15,860,896	100.0	4,922,530	131.0

❶議会費

支出済額は1億6313万8千円で、前年度に比べ6千円の増加となっている。本年度の執行率は99・8％である。

❷総務費

支出済額は24億4645万7千円で、前年度に比べ5億2392万8千円（27・3％）の増加となっている。増加した主なものは、福祉産業会館建設事業費2億9325万3千円、基金積立金2億4771万1千円等である。一方、減少した主なものは、二区公会堂建設事業費5015万7千円等である。

本年度の執行率は99・4％で不用額は1405万3千円となっている。不用額の内訳の主なものは、基幹諸事業企画調査委託料122万7千円、福祉商工会館新設工事139万円、同設計委託料67万3千円、同和問題市民講座報償81万6千円、等である。

❸民生費

支出済額は38億2147万6千円で、前年度に比べ1億150万4千円増加している。増加した主なものは、生活保護及び保育園を主とした扶助費2億5584万9千円、民間保育園を主とした補助金2403万7千円である。一方、減少した主なものは、保育園移転改築工事を主とした普通建設費2億3188万9千円である。

執行率は97・8％で、不用額は1048万円である。不用額の主な内訳は、身体障害者保護費の扶助費が398万5千円、児童措置費の扶助費351万6千円、南ケ丘保育園移転改築に伴う国・府負担金返還金129万5千円等である。

本年度も福祉のまちづくりの施策を積極的に推進され、敬意を表するものであるが、一方では保育園運営上の超過負担及び国の緊縮施策のあおりで、市負担率がますます高くなり、財政上に大きな影響を与えている。今後も国等関係機関に制度改正等を強く要望されるよう望むものである。

❹衛生費

支出済額は14億2516万9千円で、前年度に比べ925万9千円（6・9％）の増加となっている。増加した主なものは、墓地整備費4229万円城南衛生管理組合負担金621万8千円、職員増員に伴う人件費5440万円等である。一方減少した主なものは、塵芥収集車整備費645万5千円等である。

本年度の執行率は97・9％で不用額は3063万5千円となっている。不用額の主なものは妊婦保健指導費231万3千円予防接種費633万5千円、予防費委託料566万円、きれいなまちづくりの行動費197万4千円、飲料水配管施設整備事業費161万5千円、休日応急診療所特別会計繰出金131万5千円、隅出落地整備事業費115万1千円、城南衛生管理組合し尿負担金307万5千円等である。

❺労働費

支出済額は3650万1千円で前年度に比べて574万5千円（18・7％）増加している。増加した主なものは、自動車運転免許取得助成金255万4千円就労実態調査員報償62万5千円等である。

本年度の執行率は98・8％で不用額は44万8千円となっている。

❻農林水産業費

支出済額は2億1579万8千円で、前年度に比べて4348万3千円（25・2％）増加している。増加した主なものは、パイプハウス整備助成金2343万円、共同製茶工場整備助成金1200万円、ほ場整備推進助成金467万4千円等である

執行率は98・6％で、不用額は、299万3千円となっている。不用額の主なものは、小規模農業基盤整備事業220万6千円である。

❼商工費

支出済額は1億5542万1千円で、前年度に比べて78万2千円（0・7％）増加している。増加した主なものは、観光協会補助金200万円、自動車処理事業振興調査委託金350万円工専道路整備費370万円等である。一方、減少したものは、松花堂管理棟整備費1541万4千円等である。

執行率は99・1％で、不用額は91万9千円である。

❽土木費

支出済額は61億1174万3千円で、前年度に比べて18億4580万8千円（43・3％）の増加となっている。増加している主なものは建設事業が主で、小集落地区改良事業費5億3673万円、住宅宅地促進事業費8億7638万7千円、府営住宅用地取得費2億6296万4千円等の普通建設事業費17億1377万7千円、下水道事業特別会計繰出金9983万2千円宅地分譲にかかる分筆、測量等826万6千円等である。

執行率は88・4％であるが、翌年度繰越額が6億7953万8千円あるので、これを含めた執行率は98・3％となる。不用額は1億2006万3千円で、不用額の主なものは、単独道路及び下水路整備工事費1481万7千円、土井開山2号線道路改良用地取得費655万9千円橋りょう補修工事費132万円橋りょう改良工事費269万4千円、西山下奈良線道路新設事業費439万円、一般緑化対策費124万8千円、小集落地区改良事業及び宅地分譲事業工事費3492万5千円、小集落地区改良事業用地取得費5011万9千円、住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金142万4千円である。

男山地区と八幡地区を結ぶ西山下奈良線が5月23日に開通

❾消防費

支出済額は3億8531万5千円で、前年度に比べて3623万9千円（10・4％）の増加となっている。増加の主なものは、消防ポンプ車整備費892万7千円、消火栓器具箱174万円、消火栓枠取替73万円、職員増員による人件費3037万6千円である。一方、減少した主なものは、総合気象観測装置設置費465万円である。

執行率は99・9％で、不用額は3万円である。

❿教育費

支出済額は39万7182万6千円で、前年度に比べて24万5514万4千円（161・9％）と大幅に増加している。増加した主なものは、男山東中学校用地取得費18億4198万1千円、八幡第四小学校分離校用地取得費7億3001万9千円、教材等4625万9千円、男山第三中学校過年度施設償還金891万3千円等である。一方、減少したのは、男山第二中学校校舎取得費1億9145万9千円等である。

執行率は75・8％で、不用額は12億7137万2千円である。このうち、翌年度繰越額が12億6067万1千円あるので、これを含めた執行率は99・8％である。不用額の主な内訳は、奨学金貸付事業特別会計繰出金102万6千円、小学校教育振興費364万9千円、幼稚園備品購入費58万2千円、八幡及び八幡第二幼稚園補修工事費73万円等である。

この科目にも多額の繰越額が生じている。第四小学校分離校の用地取得によるもので、買収という難しい要素があるが、同様に今後は留意されるよう望むものである。

⓫災害復旧費

本年度は大きな災害もなく、支出はなかった。

⓬公債費

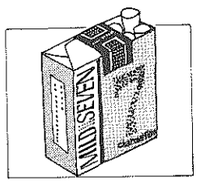
支出済額は21億58万2千円で前年度に比べ1億8204万9千円（8・0％）減少している。執行率は99・9％で、不用額は2千円である。

⓭予備費

今年度の充当額は1671万円である。総務費1150万2千円、民生費20万1千円、消防費86万円、公債費414万7千円、それぞれ充当している。

今年、市東部地域に開校した4校目の中学校「男山東中学校」

汚物のないきれいなまちをめざして進めている清掃事業



たばこは市内で

市内で購入されるたばこは、その売上げの一部が地元に還元され、まちづくりに生かされています。たばこはぜひ市内でお求めください。

63年京都国体　会期は昭和63年10月15日～20日

昭和63年京都国体で、八幡市を会場にハンドボールとデモンストレーションとしてのスポーツ行事の網引が開催されます。市ではその成功と、市民スポーツの一層の振興をはかり、市民自らスポーツに親しむことで、健康で豊かなまちをつくることを目的に、「はばたくスポーツ推進大会」を実施します。こぞってご参加ください。

京都国体会期決定記念

はばたく八幡のスポーツ推進大会

■日時　11月2日（日）午前9時30分～

■場所　馬場運動広場ほか
雨天時は八幡小学校体育館

★ハンドボール（馬場運動広場）…▷小学生ハンドボール教室チームの交歓試合▷一般男女の交流試合▽京都府ハンドボール協会加盟チーム（国体級）による模範試合

★綱引（八幡小学校グランド）…▷小学生の部＝小学校4・5・6年生で、監督・マネージャー各1人、選手10人、交代選手3人　▷中学生の部＝男子・女子の部があり、監督・マネージャー各1人、選手8人、交代選手2人　▷一般の部＝男子・女子の部があり、高校生以上を対象に監督・マネージャー各1人、選手8人、交代選手2人。市民及び市内事業所に勤める人、市内の学校に在学の人でチームをつくり、10月25日までにチーム単位で国体準備室へ申込みを。なお、一般男子は、選手8人の体重が560kg以下、一般女子は480kg以下です。

★ジョギング（馬場運動広場他）…馬場運動広場を中心にコースを設定し、ジョギングコースを開きます。10月25日までに社会教育課へ申し込んでください。

★家庭婦人バレーボールのつどい（八幡東小学校体育館）…11月16日（日）午前10時から開催。フリー参加。男子の参加も歓迎します

市民みんなで花づくり

花いっぱい運動作品の展示会

63年京都国体を契機に展開されている〝花いっぱい運動〟のなかで、各家庭で育てていただいている国体の菊と花を展示するとともに、花づくりに関する相談も行います。お誘い合わせてお越しください。

■期間　10月17日（金）～19日（日）　■会場　文化センターロビー及び市役所前広場

※一般の方で出品していただける方は、国体準備室へご連絡を。☎983－1111

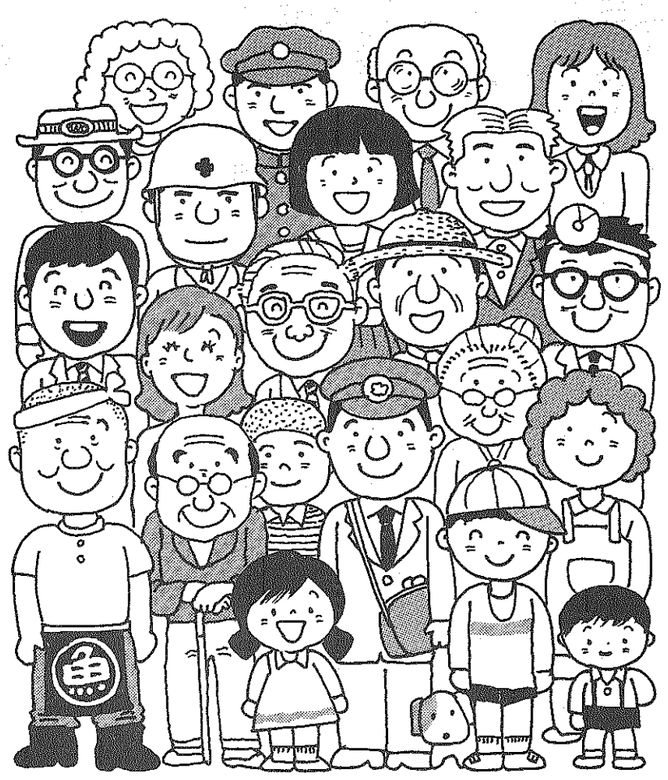
小・中学生による

ポスター展

国体八幡市実行委員会では、63年京都国体の会期が決定したことを記念し、小・中学生のみなさんから出品していただいた国体ポスターの展示と国体のあゆみのパネル展を行います。お誘い合わせてお越しください。

■期間　10月17日（金）～19日（日）

■会場　文化センター展示室



着実な歩みで確かな未来を

昭和60年度会計決算

八幡市監査委員
決算審査意見書

特別会計

本年度の特別会計8会計の予算現額は65億7673万1千円で、これに対し、歳入決算額は61億7255万4千円、歳出決算額は61億5354万3千円である。事業会計別の状況は次のとおりである。（表9）　一般会計からの繰越金は4億6117万1千円（16・9％）の増加となっている。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入は4億6707万4千円で、前年度に比べ1617万7千円（3・3％）の減少となっている。

事業収入は1億2923万9千円で、対調定額との収入率は57・9％で、収入未済額は9389万4千円となっている。収入率は前年度に比べて0・3％と微少ながら上っているが、収入未済額も1402万6千円、前年度より増加している。未収金の大半は古い年度の貸付金であり、回収の困難性はあろうが収入率の向上に一層の努力を望むものである。

歳出は4億6702万3千円で、前年度に比べて1617万7千円（3・3％）減少している。貸付金は住宅新築資金32件、住宅改修資金7件、宅地取得資金19件である。

本年度の執行率は78・7％であるが、翌年度繰越額1億3060万円があるので、これを含めると109％となる。

（表9）　特別会計事業会計別決算状況表　　単位：千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額	一般会計からの繰入金
住宅新築資金等貸付事業特別会計	467,074	467,023	51	3,926
福祉住宅整備資金貸付事業特別会計	853	846	7	220
奨学金貸付事業特別会計	14,157	14,156	1	9,074
休日応急診療所特別会計	32,780	32,779	1	21,785
駐車場特別会計	3,286	3,286	0	0
老人医療特別会計	1,929,056	1,928,233	823	99,508
下水道事業特別会計	1,868,625	1,859,302	9,323	292,658
国保　事業勘定	1,809,384	1,801,075	8,309	34,000
国保　診療所勘定	47,339	46,843	496	0
合計	6,172,554	6,153,543	19,011	461,171

福祉住宅整備資金等貸付事業特別会計

歳入は85万3千円で、前年度に比べて110万円（43・7％）の減少となっている。

事業収入は62万1千円で、対調定額との収入率は37・7％で未収入額は102万8千円であり、他会計同様、不納欠損とならないよう努力されたい。

歳出は84万6千円で、前年度に比べて109万9千円の減少となっている。本年は貸付金がなかった。利用されるよう対策を講じられたい。

奨学金貸付事業特別会計

歳入は1415万7千円で、前年度に比べ234万5千円（19・9％）の増加となっている。貸付金は今年度から増額され、歳入歳出差引額は5万1千円であるが、5万円は翌年度繰越額であるので、実質収支は千円である。

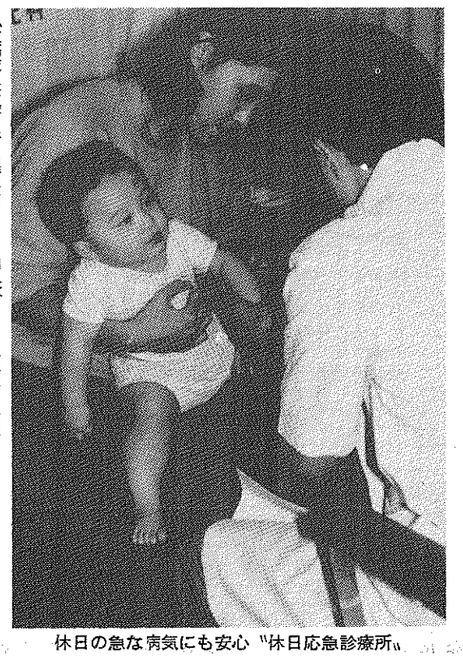
休日応急診療所特別会計

歳入は3278万円で、前年度に比べて103万9千円（3・1％）減少をしている。減少した主なものは、診療収入で34万6千円（3・6％）、繰入金63万5千円（2・8％）である。本年度は市内で二病院増加した影響か、八幡市民の受診状況は内科、小児科で1617人（153人減）、歯科で178人（37人減）と前年度より減少している。

歳出合計は3277万9千円で、前年度に比べて104万4千円（3・2％）減少している実質収支額は千円である。

私立高校入学金6件　54万円、高校修学金公立8件　40万5千円、私立23件　512万8千円、大学入学金公立2件　50万円、私立15件　750万円である。

事業収入の収入済額は504万5千円で、対調定の収入率は73・8％である。追跡調査等困難な点はあるが、回収に努められるよう望むものである。



休日の急な病気にも安心 〝休日応急診療所〟

駐車場特別会計

歳入、歳出とも328万6千円で、歳入は715万8千円（70・6％）、歳出は164万7千円（56・0％）、それぞれ減少している。これは、昭和60年10月21日から公共下水道橋本汚水幹線管きょ建設工事に使用するため、その間、一時廃止に伴うものである。

老人医療特別会計

歳入は19億2905万6千円で、前年度に比べ4億3699万7千円（29・3％）の増加となっている。その主なものは、支払基金交付金3億1368万9千円（30・6％）、国庫支出金1億435万2千円（36・1％）、府支出金2087万4千円（28・0％）、繰入金2736万5千円（37・9％）等である。

歳出は19億2823万3千円で、前年度に比べ4億3617万4千円（29・2％）の増加となっている。増加した主なものは、医療諸費4億1208万7千円（27・7％）等である。

下水道事業特別会計

歳入は18億6862万5千円で、前年度に比べて13億5117万9千円（42・0％）の減少となっている。減少した主なものは寄附金15億8587万8千円（95・2％）で、これは木津川流域下水道事業の住宅都市整備公団との将来にわたる負担金を精算したものである。

歳出は18億5930万2千円で、前年度に比べ13億5828万8千円（42・2％）の減少となっている。減少した主なものは基金費15億3559万8千円（90・1％）である。増加した主なものは、事業費1億3704万5千円（10・3％）、公債費4026万5千円（22・5％）等である。

本年度の執行率は91・7％で翌年度繰越額が1億4650万円であるので、これを含めた執行率は98・9％である。

いよいよ61年度から一部供用開始された。供用戸数が少なければ財政上の圧迫となりかねないので、市民のPRを含め、水洗化への推進をされるよう特に望むものである。

国民健康保険特別会計

❶事業勘定　歳入は18億9338万4千円で、前年度に比べ1億5956万4千円（9・7％）増加となっている。増加した主なものは、国民健康保険税1億2714万3千円（20・0％）、療養給付費交付金1億1539万8千円（173・2％）等である。

一方、減少した主なものは国庫支出金2541万3千円（3・0％）、繰入金4260万円（55・6％）等である。

歳出は18億107万5千円で前年度に比べて1億5173万7千円（9・2％）増加している。増加した主なものは、保険給付費1億7960万6千円（16・5％）、共同事業拠出金1209万5千円（28797・0％）等である。

本年度の執行率は97・9％である。

59年度に創設された退職者医療制度は、国の財政措置の後退により、本会計に大きな影響を与えている。本年度は、努力によって特別助成を得られたが、一方では保険税率の改訂の一端ともなっている。

今後も国への強力な要望等に努力されると共に、前年度より更に保険税収入率が低下し、国保財政圧迫の一端ともなっているので、未収金解消に全力を傾注され、自主財源確保を望むものである。

❷診療所勘定　歳入は4733万9千円で、前年度に比べて319万6千円（6・3％）減少している。減少した主なものは診療収入380万3千円（8・4％）で、休日診療所と同様、ここでも民間医院の増設の影響がみられ、受診者が減少している。

歳出は4684万3千円で、前年度に比べて132万6千円（2・9％）増加している。その主なものは、一般会計への繰出金で150万円（11・1％）の増加となっている。

本年度の執行率は93・7％である。

快適な暮らしに欠かせない 〝下水道〟 の整備

総括

国の施策の方針が行革がらみではっきりしない状態の中で、確実に地方財政を圧迫する補助事業に対する国庫補助率の切り下げという悪条件にもかかわらず、一般会計において59年度を大幅に上回る230億154万6千円の予算を計上し、207億8342万6千円を執行した。また、特別会計においては65億7673万1千円の予算に対し、61億5354万7千円を執行、合せて269億3696万9千円という、かってない大型の決算を行なった60年度決算は、10万都市への飛躍の礎として高く評価するものである。

成果の内容については、各項目で述べたとおりであるが、今後の市政政運営上、配慮を促す意味において、次の意見を述べるものである。

まず、歳入面での構成比が、市税、地方交付税、国庫支出金市債の割合が59年度に比較して大きく変化し、市税は59年度、31・0％であったのに対し、60年度では26・9％、地方交付税は17・3％から14・2％と低下し、逆に国庫支出金は19・6％が20・0％と大差はなかったものの、市債の割合が13・3％から20・6％と大幅に変化した。全体的にみても、自主財源は45・1％から40・2％と低下していることは、財政硬直化の進行が加速的にみられるので、将来の八幡市の発展のために歯止めをかける施策を樹立されたい。

次に、市税の徴収状況は、決算審査の時点で再々問題となるのであるが、60年度の収入率は95・2％で、59年度でほぼ同様だが、いつも問題となる滞納繰越分の収入率が若干ではあるが上向きの傾向が認められ、この点については担当者の努力に対し敬意を表する。しかし、市民税滞納繰越分については幅に収入率が低下しているので、更に収入率を上げるよう一層の努力を希望するものである。

なお、国民健康保険税の収入率は、59年度は87・3％（うちで滞納繰越分48・9％）と低かったのに、60年度は更に低下し、83・3％（うち、滞納繰越分41・7％）となっている。いろいろ理由は察せられるが、市財政の硬直化のなかで、やはり放置される性質のものではないのであるから、全力を傾注して未納者の一掃に邁進されたい。

歳出の面では、各項において述べたとおり、施策に応じた行政効果を上げているが、その中で20億1433万4千円という前年度を遥かに上回る翌年度繰越額を生じたことは、その理由はやむを得ないものであり、その事業が決算審査時点でほとんど完了しているとはいえ、予算の効率的運用の見地から苦言を提ぜざるを得ないものである。

60年度は、京都府最大の行事である63年国体への施策及び義務教育施設整備並びに小集落改良事業等、八幡市としての10万都市構想への施策とが重複し、このような大型予算となったと思われるが、前述のとおり、財政硬直化の進行中でもあり、この機会に八幡市の将来図を見直す必要があるのではないかと思考するものである。

10万都市への飛躍の礎となった大型決算

農業共済事業特別会計

1、決算書　審査に付するために提出された昭和60年度八幡市農業共済事業特別会計決算報告書、同損益計算書、同剰余金計算書、同対借対照表、同財産目録は、地方公営企業法第30条第6項の規定に適合して調整されており計数整理に誤りなく数値はすべて伝票、補助帳簿及び現金預金と合致していることを確認した。

❶昭和60年度八幡市農業共済事業特別会計決算報告書について

各勘定別の予算額に対する決算状況は、次のとおりである。（表10）

（表10）　収入　　単位：千円

科目	予算額	決算額
農作物共済勘定	12,401	6,208
園芸施設共済勘定	4,163	1,714
業務勘定（事業）	10,006	10,034
業務勘定（事業外）	2,191	1,373
総合	28,761	19,329

支出　　単位：千円

科目	予算額	決算額
農作物共済勘定	12,401	3,375
園芸施設共済勘定	4,163	1,541
業務勘定（事業）	11,779	11,407
業務勘定（事業外）	0	0
業務勘定（予備費）	418	0
総合	28,761	16,323

収支の状況は、予算額2876万1千円に対し、収入の決算額は1932万9千円（収入率67・2％）、支出は本年度も大きな災害がなく、被害が少なかったために決算額1632万3千円（執行率56・8％）、不用額1243万8千円で、差引額300万6千円の純利益となっている。

水道事業会計

1、決算書　審査に付するために提出された昭和60年度八幡市水道事業会計決算報告書、同損益計算書、同剰余金計算書、同資本的収支計算書、同剰余金処分計算書、同対借対照表、地方公営企業法第30条第6項の規定に適合して調整されており、計数整理に誤りはなく、数値はすべて総勘定元帳及び補助帳簿、現有資産、現金預金並びに負債に合致していることを確認した。

2、業務状況　本年度の給水人口は7万2056人、給水戸数は2万2234戸で、それぞれ前年度に比較して、給水人口で1183人（1・7％）、給水戸数で650戸（3・0％）と微少ながら上昇している。普及率は0・2％の増である。

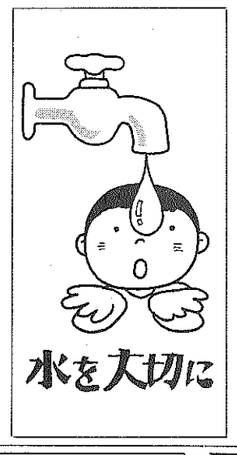
一方、取水量は741万8222立方㍍と、前年度に比べ17万4382立方㍍（2・4％）増加し、給水量も715万2899立方㍍と前年度に比べ13万8717立方㍍（2・0％）と増加しているのに、給水率は0・4％減少している。この給水量に対して有収水量の比較を表わす有収率であるが、92・46％と前年度に比べ0・49％増である。前年度の伸び率3・53％からみると微増であるが、大きな伸びを示した前年度より更に伸びたことは、努力を表わしている。しかし、61年度で料金改定を行うこともあり、収益の伸長に更に努力をされることを望むものである。

3、経営状況　本年度の経営収支状況は、総収益9億1018万6千円に対し、総費用10億3699万3千円で、差引1億2680万7千円の当年度純損失が生じ、昨年度に続いて赤字決算となった。

この欠損金については前年度事業外費用、業務勘定の剰余額については、現金の支払が伴わないが、地方公営企業法施行令18条第5項のただし書により執行されていた。

2、総括　昨年度に続いて昭和60年度も天候に恵まれたために、農作物共済、園芸施設共済ともに被害は僅少にとどまった。特に、園芸施設は皆無であり、水稲にしても低い数値を示したことは、昨年に続いて損害防止に努力をされた成果を示しているものである。

昨年度の意見において述べた引受であるが、水稲においては戸数で3戸減少しているとはいえ、引受面積が増加し、園芸施設においては金額的に伸びを示したことは、よい方向を示しているので、更に全戸引受に向けて努力されるよう望むものである。（以上抜粋）



3、経営状況　本年度の経営収支状況は、総収益9億3699万3千円で、差引1億2680万7千円の当年度純損失が生じ、昨年度に続いて赤字決算となった。

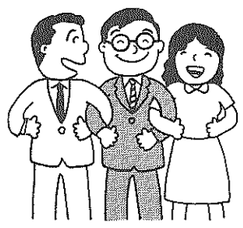
この欠損金については前年度からの繰越利益剰余金5029万5千円と資本剰余金7651万2千円をとりくずして充当処分している。

4、財政状況　❶経営分析　事業の財政状況を経営分析表でみてみると、流動比率が前年度454・2％から365・4％と88・8％減少した。しかし、減少したものの余力のある数値は示している。供給単価は68銭増で、給水原価は2円94銭の増加となっている。本年度は前年度を大きく上回る1億2680万7千円の赤字が生じた。

これは、前述の流動比の低下あるいは総収益対総費用比率、営業収益対営業費用比率のいづれもが低下し、給水原価の伸び支払利息の増加によるものと思われる。今後、事業拡張も多くあろうが、十分な計画性をもち企業努力を発揮されるよう期待するものである。（以上、抜粋）

第9回 八幡市民まつり

11月2日（日）開催



「広げよう　豊かなまちに　友の輪を」をテーマに、今年も市役所周辺、文化センターを中心に八幡市民まつりが開かれます。現在、パレード、模擬店、展示、活動発表、あそびの各部会で催しの内容を検討中ですが、主な内容は次のとおりです。

★メイン会場の特設舞台では、男山中学校・男山第二中学校ブラスバンド、空手の演武、カラオケ大会を予定　★文化センター大ホールでは舞踊、軽音楽、ジャズダンス、午後からは観光協会主催のやわたウルトラクイズを予定　★同小ホールでは映画の上映、その他各会場では数多くの催しを予定　★パレードは馬場グランドを午前10時30分（予定）に出発。バトン、ブラスバンド、子供みこしのほか、63年京都国体に向けて「花」をテーマにパレード。街頭で花の種をプレゼントします　★国際交流コーナーや菊花展を開きます。これはエジソンゆかりのアメリカ合衆国オハイオ州マイランとの友好協定の写真や記念品、八幡日中友好協会訪中の写真展などです。また、老人クラブの菊花展も開きます　★市民まつりの会場へは無料循環バスを運行。時刻表は後日、チラシを全戸配布します。車でのお越しはご遠慮ください。

まちを知る会

文化財コース
■日時　10日28日（日）午前9時～午後4時
■申し込み　秘書広報課（☎983―1111）へ

市民まつり カラオケ大会

出場者を募集

出場希望者は、官製ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・曲名を記入し、10月20日（当日洋印有効）までに市役所秘書広報課内市民まつり実行委員会事務局（八幡市八幡園内75）へ送付してください。出場人数は20人（予定）で申し込み多数の場合は抽選します。

古本・雑誌の提供を

市民まつりでリサイクル市を開催

八幡市消費生活研究会では11月2日開催予定の市民まつりで、古本リサイクル市を開催します。同会場で即売するご不用の単行本、文庫本、児童書、雑誌の提供をお願いします。ご協力いただける人はお手数ですが、「市民まつり用」と書いた札をつけ、左の受付場所までお持ちください。

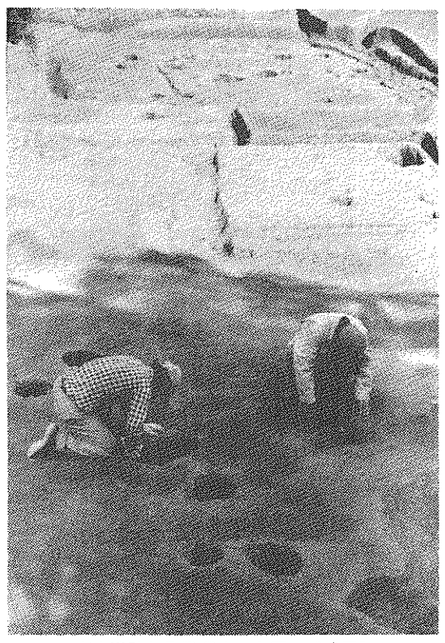
募集期間	受付時間	場所
10月27日まで	午前9時～午後4時	市役所消費者コーナー
		男山公民館
		橋本公民館
	随時	消費生活研究会役員宅

弥生後期の竪穴式住居跡

8基を確認

南山遺跡発掘調査　高坏（たかつき）や土器片も出土

八幡市教育委員会は9月26日、八幡安居塚に所在する南山遺跡の発掘調査結果を発表しました。見つかったのは、竪穴式住居跡8基で、出土した土器片などから近くの幣原遺跡、美濃山廃寺下層遺跡などと同様に弥生時代後期（約1800年前）の集落跡と判明しました。



南山遺跡から発掘された竪穴式住居跡

南山遺跡は、男山丘陵の東側にあって、海抜35―40㍍の傾斜地に立地する遺跡で、これまでから弥生式土器片が見つかっていましたが、調査されたことがなく遺跡の性格は不明でした。同遺跡を含む一帯が八幡第四小学校の分離校予定地となったことから、市教育委員会が文化財発掘調査委員会を組織して、6月2日から竹やぶや畑となっている約750平方㍍を発掘調査していたものです。

見つかった竪穴式住居跡8基の形態は、5角形と円形が各1基、隅丸方形が5基。残る1基は、後につくられた住居で壊されているため不明です。

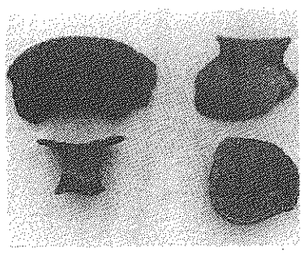
5角形の住居跡は、一辺が4―4・5㍍で、中央部に直径約70㌢の炉跡1カ所、直径約25㌢の柱穴5カ所があり、周壁が西側に40―50㌢の高さで残っています。この壁の3カ所に赤黒い焼土が見られることや、焼けた柱や板が見つかったことから火災で焼失した住居であることがわかりました。

隅丸方形の住居跡は、一辺が3―7㍍で大きさは様々。最大の一辺7㍍の住居跡は4カ所の柱穴と中央部に炉跡がありますが、一番小さい一辺3㍍の住居跡のものは、中央に柱穴が1カ所あるだけです。このほか、住居跡に伴う柱穴が検出できないものもあります。しかし、いずれも周壁溝を備えており、深さ、幅とも10㌢前後です。

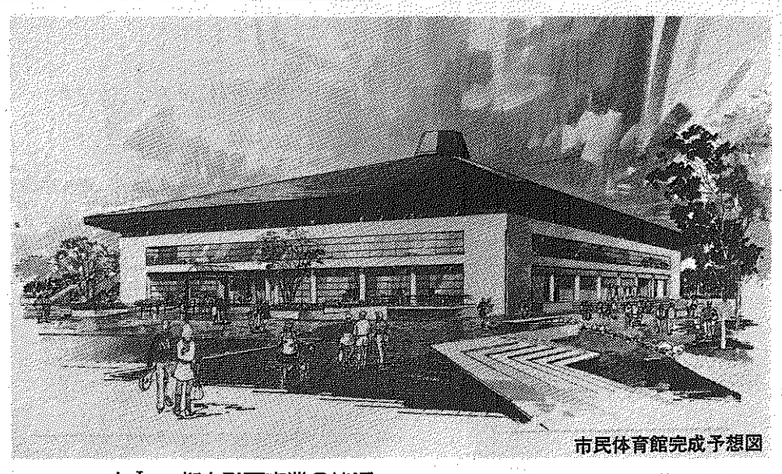
推定直径が5㍍のだ円形住居跡は、後で住居がつくられたため重複した形になっています。これらの住居跡8基は、地下10―40㌢のところで見つかっています。

このほか、住居跡の中から、つぼや高坏（たかつき）の破片など、弥生時代後期の特徴をもつ土器片がコンテナに16箱出土しました。

男山丘陵一帯には、同遺跡北西約500㍍にある幣原遺跡や南の美濃廃寺下層遺跡のほか、枚方市の長尾西遺跡など弥生時代後期の住居跡が数多く点在しており、南山遺跡も同時期の集落として確認されたことから、その関連性の解明が期待されています。市教育委員会では、南山遺跡が5角形、だ円形、隅丸方形と混在していることや大きさも様々なこと、また炎災家屋内から焼けた柱や板が出土したことで、当時の集落の様子を知るための1つの資料になる――と注目しています。



出土した弥生後期の高坏や土器片



市民体育館完成予想図

進む事業に足りない財源

都市計画税を考える

まちづくりを支える都市計画税

本市は、健全財政を維持しながら、個性豊かで魅力あふれる田園文化都市をつくることを目標にして、まちづくりを進めています。しかし、近年、社会情勢は大きく変化し、住民の要求も多種多様化、高度化してきています。ところが、財政難から国の施策が後退の一途をたどり、国庫補助負担金の削減など、本来国が義務的に負担すべき経費までが地方に転嫁されたことで、地方財政はますます厳しい状況になっています。そのなかにあって、快適で住みよいまちをつくるために、道路をはじめ、公園、下水道など都市基盤の整備に積極的に取り組んでいますが、これら都市計画事業の経費の増大が著しく、その上、国の補助率の切下げもあって、市の負担分が年々増加し、その財源となる都市計画税が大きく不足する状況となっていきます。

都市基盤の整備に多くの財源を必要

都市計画事業には今年5月に開通をみた西山下奈良線などの街路事業、63年京都国体で八幡市のメイン会場となる東公園建設などの公園事業、1日でも早く全市で水洗化ができるようにと進めている下水道事業があります。

これら都市計画事業にかかった費用を54年度から60年度の7年間の累計でみますと、街路事業費で21億6900万円、公園事業で20億1100万円、下水道事業では、69億2600万円で、合わせて111億600万円にも達しています。

61年度から67年度の7年間の推計では、街路事業に、42億6500万円、公園事業に34億8000万円、下水道事業は87億6500万円で合わせて165億1000万円の財源が必要です。（表Ⅰ参照）このように都市計画事業には今後も多くの財源を必要としています。

国の補助金削減で増大する市の負担

市の基幹的なまちづくりをする事業については、それぞれ国から補助金や国からの借入金、いわゆる地方債が認められています。また、下水道建設費のように巨額を要し、重要性の高い事業については、地方交付税の中に一部が積算されます。

都市計画の事業ごとに、その財源についてみると次のようになります。街路事業についてはこれまで3分の2の補助金がありましたが、60年度では60%となり、61年度からは55%に引き下げられました。補助金の残りの額は、75%が地方債（返済期限15―20年）で措置されますが25%はその年度で市が負担しなくてはなりません。

公園事業では、八幡東公園でみますと、体育館建設及び公園敷地造成、植栽などの施設整備費に対して、国が認めた事業費の27・5%。用地取得費については、これも国が認める事業費の18・3%相当額の補助金しか出ません。

補助金の残りの費用については、75%の地方債、償還年限20年）が認められますが、街路事業と同じように、残り25%は市の負担となります。

下水道のパイプの布設費に関しても、補助金は50%で、その残りに対して85%が地方債（返済年限30年）、15%は市の負担となります。

それぞれ事業を実施する年度ごとの市負担もさることながら地方債の元利償還金も見逃せない問題としてあります。下水道の元利償還金については、その2分の1が交付税に算入されますが、残りの半分については財源の手当はありません。また街路や公園の地方債の元利償還金に対しては、全く財源措置がされていないのが実情です。

わずか3分の1不足する都計税

この都市計画事業の市負担分をまかなうために、目的税として、地方税法によって設けられているのが都市計画税です。

その税率については、昭和53年度に、それまでの千分の2以内が、千分の3以内に引上げられました。八幡市では、それまで法の許している最高の千分の2の税率でしたが、この時は、まだ都市計画事業も少なく千分の2の税率ではほ事業費がまかなえていたため、税率をそのまま据置きとしました。

しかし、その後は、左の表Ⅱにみるように、まちづくりの飛躍的な進展に伴い、都市計画事業が急増、その市負担額も急激に上昇し、60年度では、街路・公園・下水道の各事業の合計が27億5400万円、そのうち市が負担した額は、地方債の償還金を含めて、6億3800万円、これに対して都市計画税はわずかにその35%―2億2500万円で、実に65%―4億1300万円を、その他の財源でまかなったことになっています。

61年度では、70%―5億7800万円が都市計画税以外の財源で、それだけ他の行政経費が圧迫されているのが実情です。

すでに近隣の長岡京市、向日市、田辺町では千分の3の税率ですし、宇治市や城陽市では千分の2・5としています。

このようなところから、昨年12月に出された市の行財政事務改善審議会の答申では、都市計画税の税率の見直しを指摘されているところです。

なお、税率を千分の3とすれば、1億3000万円が増収となりますが、それでも所要額の半ばをまかなうに過ぎません。

都市計画税とは

快適で住みよいまちを作るための財源に充てるために都市計画税があります。この税は、地方税法で都市計画事業――道路、公園、下水道などの事業を進める費用に充てるための目的税として定められています。

その税率は、土地と家屋の評価額の千分の3以内で条例で定めることとされています

八幡市では、現在、千分の2の税率で、同じように土地と家屋についてかかっている固定資産税の税率は、千分の14ですから、合計すると千分の16となっています。

したがって、かりに都市計画税を限度の千分の3にするとしますと、固定資産税との合計額では、千分の16が千分の17に、6%強の引上げになります。

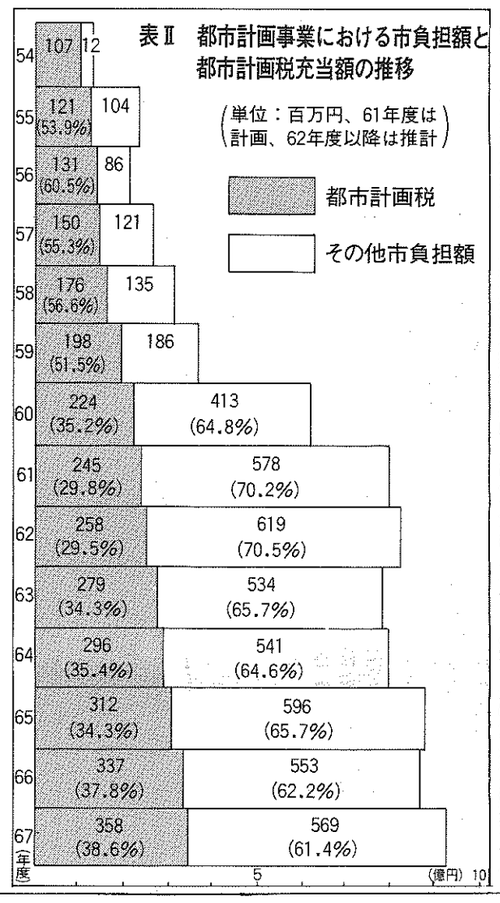
表Ⅰ　都市計画事業の状況　（単位：百万円）

区分	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	54～60計
街路	168	191	243	99	103	244	1,119	2,169
公園	341	116	84	324	175	427	542	2,011
下水道	495	653	685	1,389	1,610	998	1,093	6,926
地方債償還	39	73	105	150	246	291	350	1,257

区分	61年度	62年度	63年度	64年度	65年度	66年度	67年度	61～67計
街路	731	560	941	688	701	377	265	4,265
公園	1,331	1,034	327	311	294	91	91	3,480
下水道	1,549	1,650	1,551	1,158	1,025	1,063	766	8,765
地方債償還	424	556	679	782	895	982	1,061	5,381

※61年度は計画、62年度以降は推計です。金額は100万円以下切り捨てにしています。

表Ⅱ　都市計画事業における市負担額と都市計画税充当額の推移



同和問題市民講座

◇21◇

「近代日本の女と部落差別」⑩

作家　小林　初枝氏

育てようか育てまいかという状況は、おらくさんだけでなく、各地で女の子に対するというか、末の子を間引きするような状況があった歌が出ています。

「古着屋のおとめさんを手船に乗せて、川へスイスイとつん流せ」というのは、私が生まれ育った部落の年寄りはいまでも歌います。手の上に赤ん坊を乗せて、寝かせるときの歌なんです。非常に単純な歌なんですけれども、深い意味があるんですね。

〝おとめさん〟というのは、末の方に生まれた女の子に「この子でとまりますように」という形で産児調節が進む前、神に祈って〝とめ〟とつけた。ここから、余分の子、いわゆる末の方に生まれた女の子は、生活苦からやむを得ず川へ流したという状況を察することができると思うのですね。そして、生活の苦しさが愛情の結晶も犠牲にして、いま生きている者の命を守らなければならなかったということを知ることができます。

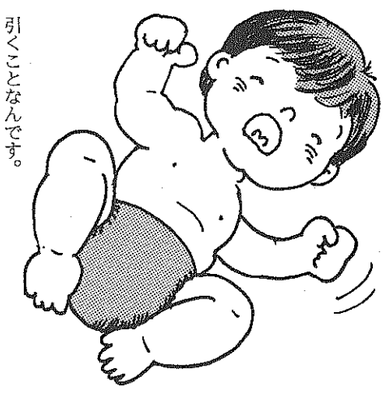
次の子守歌は非常に露骨に言っています。

「女ができたら踏みつぶせ　男ができたら取り上げろ」――これは〝カカア天下〟と言われています上州。その次も同じく上州で「女ができたら里にやれ　男ができたら取りあげろ――」。里にやれというと、現代的には里子を思い浮べると思うんですが、これも間引くことなんです。

「間引く」という言葉の響きからして残酷な行為、言葉だけでも遠去かりたいために、なるべく表現を用いて〝里にやる〟とか〝里に帰す〟だとか、ただ単に〝帰す〟というんですね。天寿を全うして、年齢が来て老衰等で死んだ人のことは〝土に帰った〟といいます。自動と他動の非常に微妙な言い違いですけれども、ここに間引いたのと天寿を全うして死んだのと違いがあると思うのですが、〝帰った〟〝帰す〟と表現されています。

この〝里に帰す〟場合ですが、胎児が産ぶ声をあげてからでは失敗することが多かったというんですね。あの産ぶ声というのは「これから生きますよ」という人間宣言であると言われております。ですから、当時、まだ取りあげばあさんが活躍していたという社会の中では、胎児が産ぶ声をあげないうちに男か女かを見抜いて、要らない子だったら素早く息の根を止めることのできる技術を持ち合わせている人が上手な取りあげばあさんと定評があったというんですね。

このように、生まれ落ちる時点からすべて男女が分けられてきたという状況の中で、女の人たちは差別が風俗化してしまっているんです。結局、風俗化する中から見えない状況に追い込まれているために、何が差別であるのかというのがわからない人たちが非常に多いんじゃないかと思うんですね。それで、部落の差別よりもさらに女性の差別だけになりますと、見えない人が多いという状況の中から、私たちはもう少し目を見開いて見ていく必要があるんじゃないかと思っています。



谷崎潤一郎展

◆10月4日～11月3日

午前9時～午後4時

◆松花堂資料館

入館料　大人　100円・小人　50円

谷崎潤一郎生誕100年・「蘆刈」文学碑完成を記念して開きます。展示品は20点ほどで谷崎潤一郎の親族の渡辺千萬子氏が所蔵する谷崎愛用の品々や昭和8年発行の「蘆刈」自筆本、同さし絵掛軸（谷崎松子夫人から寄贈）などに、人間谷崎の一端を紹介します。また、昭和22年6月に八幡市に住んでいた吉井勇を梅原龍三郎、志賀直哉とともに訪ねたときの寄せ書き色紙（宝青庵所蔵）も出品します。

幼児とお母さんのどーん

「遊び」のなかから、幼児とお母さんとのつながりを深めようーと、市では各児童センターで「幼児とお母さんのつどい」を開きます。マットを使って楽しく遊び、おやつは手づくりポップコーン。幼児（0～5歳）とお母さん同伴でお越しを。参加申し込みは各児童センターまたは児童課へ。おやつ代は親子で50円。

◆日時と場所　10月16日（木）橋本児童センター▽同21日（火）指月児童センター▽同24日（金）男山児童センター▽同30日（木）竹園児童センター　※各館午前10時30分～正午

国・市等の仕事についての困り事は

日常生活の中で、役所等の仕事について苦情や要望、意見はありませんか。総務庁の行政監察局が行っている「行政相談」とは、このような人と役所等の間に立ち、公平・中立的な第三者的立場からあっせん。その解決を促進し、みなさんの声を行政運営の改善に役立てるものです。行政相談員の松本充子さん、川村昭三さん、京都行政監察事務所職員らが、次のとおり、出張して行政相談を行いますのでご利用ください。相談は無料。

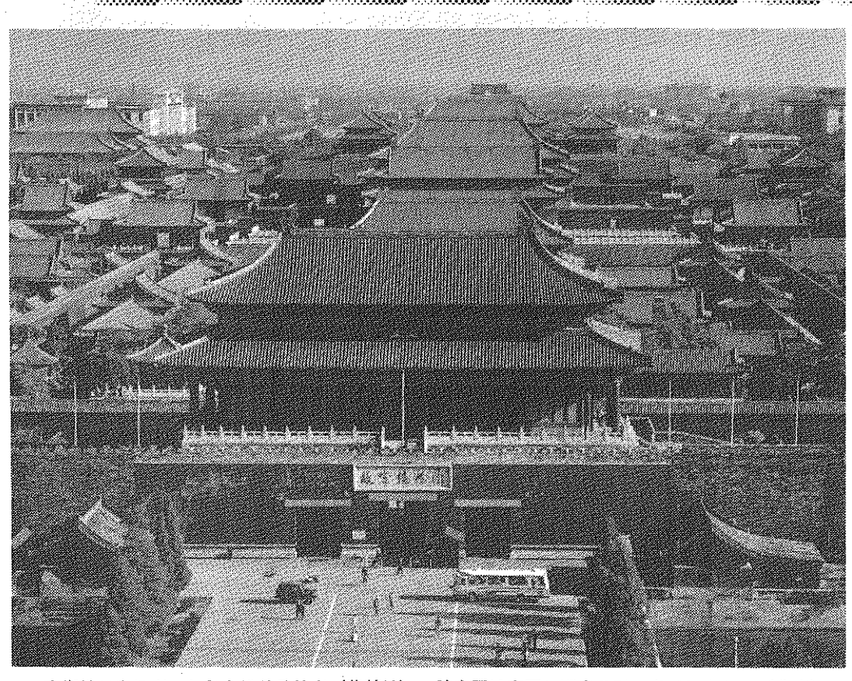
ご利用ください

行政相談

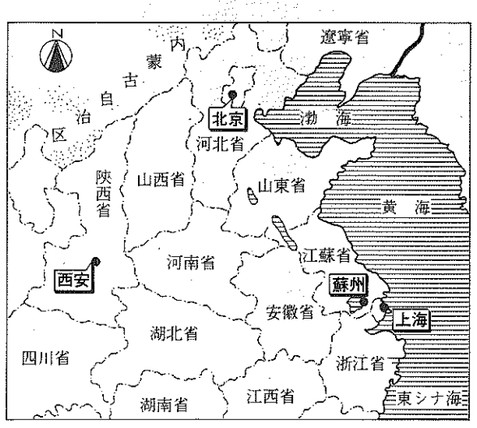
◆10月10日（金）10：00～16：00　福祉会館　◆10月15日（水）10：00～16：00　男山公民館

八幡市日中友好協会　中国4都市を親善訪問

中国人民との相互理解と友好関係を発展させるために結成された八幡市日本中国友好協会の第1回親善訪中団（吉田明団長・28人）は、8月19日から26日までの日程で中国の4都市を訪問しました。陝西省人民政府への表敬訪問及び夕食会では、終始なごやかに話がはずみ、お互いの友好を深めました。同協会は、さらに友好を深めるため、毎年、親善訪中団の派遣や、10月17日から文化センター小ホールで中国大物産展などが計画されています。



市街地の中にどっしりと構える故宮（紫禁城）、訪中団は中国の歴史の重さを感じました（北京）



訪中団レポート

陝西省と友好深める

協会発足後初の訪中団

「八幡市民と中国人民の相互理解と友好関係を発展させ、もって日本と世界の平和と繁栄に貢献すること」を目的に、中国との国際親善を深める八幡市日本中国友好協会（吉田明会長）が去る3月6日に発足。同協会は現在、商工会、体育・文化両振興会、婦人団体連絡協議会など17団体の延べ3千人が加入されています。

協会結成を記念して、親善訪中団の派遣が行われました。訪中団派遣は加入団体から28人が参加し、8月19日から同月25日までの日程で、上海、蘇州、西安、北京の4都市を訪問しました。

この親善訪中団の目的は、❶過去の不幸な行為をしたことに対して過ちを詫め、おわびをする ❷日本民族や文化のふるさとを見学する ❸偉大な祖先が数千年前に築いた伝統や遺跡を学ぶ――これらを通して、日本と中国が深く理解しあうことと、お互いの立場を尊重しあうこと、短所を補いあうという大きな目的をもって出発しました。

時間を忘れ話がはずむ

陝西省人民政府を8月22日早朝に表敬訪問。張鴻陝西省副省長をはじめ5人の要人が出席されました。

吉田明団長から「日本の文化は中国から教わったにもかかわらず、先の大戦でご迷惑をかけたことをはずかしく思っています。友好は美辞麗句を並べるのではなく、お互いに足らないところを補うのが友好だと考えています」と、今回の訪中の目的とあいさつを述べました。これに対し張副省長は、「戦争はひとにぎりの指導者が計画したものであり、あなた方も私たち同様、被害者だと思っている。今多くの使節団が来られているがこれだけ深い目的をもってこられたのは初めてです。たいへん感激しました」と述べ、「京都府と友好協定を結んでいるので訪日する時は、みなさんの家に泊めてください」と友好を深めるあいさつが行われました。

その後、荒巻京都府知事と西村八幡市長の親書を手渡し、京人形と友禅のテーブルクロスをプレゼント。お返しとして張副省長直筆の馬の絵を染めたTシャツと詩集が贈られました。

当初、表敬訪問は9人の人数制限と20分の時間制限がされていましたが、訪中団全員の出席とのことで、制限は撤廃されました。

夕食会のお礼のためということで、翌23日の昼食は、陝西省の持て成しを受けました。その席上で、11月24日に陝西省の書道大会があり、招請状を送るので、ぜひ参加と出品をしてほしいという要請がありました。

多くの観光客でにぎわう〝万里の長城〟を見学

初期の目的達成　多くの成果獲得

訪中団の一行は、暖かい歓迎をうけ、初期の目的を達成し、なお多くの成果をあげて8月26日に帰国しました。

中国物産展などを開催

同協会では、友好関係をさらに発展させるため、毎年、友好親善訪中団の派遣を検討されています。また、協会結成記念事業の1つとして、10月17日から21日までの4日間、文化センター小ホールで、〝中国残留孤児激励・養父母に感謝チャリティ八幡市国大物産展〟が開催されます。同時に、文化センター4階ロビーで第1回親善訪中団写真展も開催されます。

このほか、今年度の事業計画として、中国映画の上映会や、映画観賞券のあっ旋等が行われることになっています。

友好のきずな深め帰国

その夜の夕食会にも、副省長以下4人の要人が出席され、なごやかな雰囲気につつまれ、話がはずむなかで交流が深められました。農業や作物、建築の話の中に、自動車解体の部品が出て、中国は自動車の部品が必要なので、中国物産と物々交換はできないか――という具体的な話まで飛び出しました。

最後は副省長の「何回酒をくみかわしても真実を語れないことがある。しかし、1度の酒をくみかわすことで友人になることもある」という中国のことわざを引用して夕食会は終りました。

陝西省人民政府を表敬訪問し張副省長（右端）と会談する訪中団

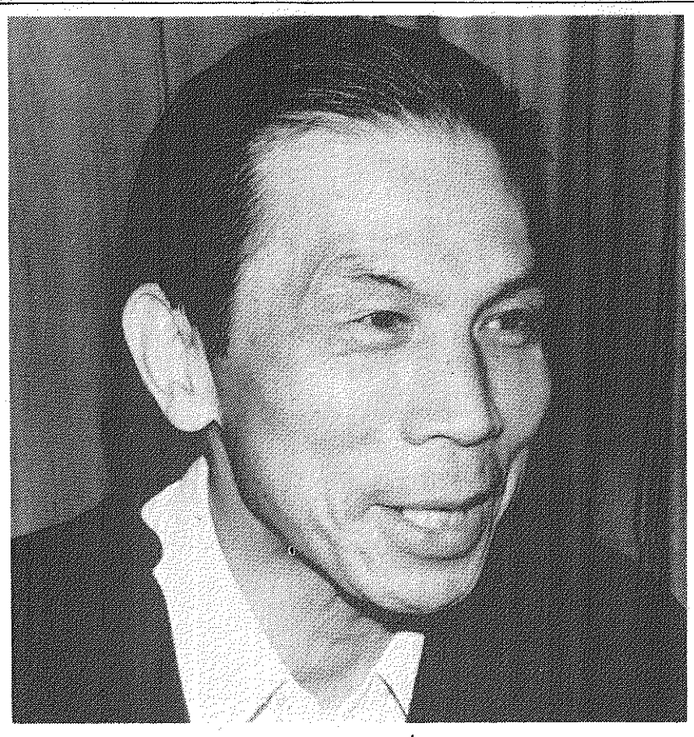
訪問都市の概要

上海　世界一の大都市で、人口1千万人を超えている。中国最大の商業・工業都市だが、都市としての歴史は浅く、1842年にアヘン戦争の敗北によって開港させられて以後外国との通商港となった。それまでは中規模の港町にすぎなかったが、この開港を機に繁栄した。

蘇州　杭州と並ぶ景勝の地で、「東洋のベニス」とも呼ばれている。約2500年前、春秋時代に呉の首都となり、隋代に京杭運河（北京―杭州）が開通してから経済、文化の中心として栄えた。町の内外には水路がはりめぐらされ、美しい園林、橋、塔などが彩りを添えている。

西安　かつての唐の都「長安」で、ローマと並ぶ世界的な大都市であった。紀元前11世紀の西周時代から秦、西漢、隋唐など11の王朝が置かれ、970年にわたって中国の中心であった。最も栄えた唐代には、正方形をした城壁の中に宮殿と市街が設けられており日本の平城京、平安京の手本となった。

北京　北京は中華人民共和国の首都であり、上海、天津とともに中央直轄市（省と同格）。面積は約1万7千平方キロで人口は約900万人。上海に次ぐ中国第2の大都市である。石油化学や軽工業を中心として工業化が進み、工業地区と農業地区を合理的に配置した近代工業の都市である。



八幡土井4－10

京人形づくり33年　関原佐智夫さん　65歳

市民登場（1）

昭和61年度の京都府伝統産業優秀技術者25人が発表された。その中の1人が〝京人形師〟関原佐智夫さんその人である。

関原さんは大阪で生まれ、2歳の頃、母親に連れられて見た歌舞伎に感動。それを題材に小学1年でおり紙と針金を使って人形を作っていたという根っからの人形好き。中学からは能や舞踊、美術にも趣味を広げる。長い闘病生活の末、昭和28年から本格的に人形の髪付けに独習で専念するが、当時は収入が少なく、食べるのもままならない生活がつづいたと述懐する。

歌舞伎がきっかけ

「情熱あふれ、動きのある美しい女性の人形をつくりたい」と、本業の髪付け以外に人形のイメージ図案から衣裳の絵柄、着付までをこなす。風俗人形を得意とし、女性の動きの柔らかさの表現は、歌舞伎や能が下地となって独自の技法を確立した。

完成した人形をいろんな角度から写真を撮るのも、より素晴らしい人形を作るためのもの。「写真は自分が気付かない欠点を教えてくれますからね」――と出された写真はプロ級の腕前である。それらの写真を集め、絵はがきも作られている。

八幡に住んで23年、この受賞を機に「心がなごみ、やさしい心を与える人形づくりと、写真集を作りたい」と語る関原さんの夢は限りなく広がっていく。

× × × ×

関原さんの京人形写真（30枚）と人形1体が、京都銀行の展示コーナーで、10月17日まで展示されています。

中国残留孤児（二世）家庭　記念品を贈り　市長が激励

日本の生活に早く慣れるよう頑張ってください――西村市長が9月27日、市内で新しい生活を始めたばかりの〝中国残留日本人孤児二世〟家庭を訪ずれ、記念品を渡し激励しました。

掛け時計や電卓を贈り畢さん夫婦を励ます西村市長

訪問したのは、八幡科手57、第三科手荘に9月2日から居住する畢宗礼さん（32）と妻の張茹鳳さん（36）、それに長男の明剛君（10）＝八幡小学校4年と2男の明健君（6）＝同校1年の一家4人。

崇礼さんの母の渕本昌代さん（50）は、中国残留日本人孤児で父親が京都市内に住んでいることがわかり、昭和59年12月に3男宗林さん（八幡十井在住）とともに一時帰国。その後日本永住を決め、中国に残されていた昌代さんの夫や子供、孫あわせて11人が日本で暮らすことになり、うち7人が昌代さんと宇治市に、宗礼さん一家は八幡市に住むことになりました。

西村市長は「新しい市民4人が増えたことを嬉しく思います。できる限り力になります」と激励、掛け時計と電卓、日本と八幡の地図をプレゼント。市長の激励と畢さん夫婦は「早く日本語を覚え、仕事につけるよう頑張ります」と語っていました。

八幡市日本中国友好協会役員

名誉会長	村田正男	
会長	西吉正造	
会長	内田芳男	副
〃	中嶋行久	〃
〃	赤川金勇	〃
〃	藤林博明	〃
〃	井口信次	〃
〃	中川征三	〃
〃	鹿野敬一	〃
理事長	大野憲子	理事長
副理事長	松尾美智	理事
常務理事	平井昭則	〃
理事	塩田幸義	〃
〃	大村正之	〃
〃	吉田利進	〃
〃	中村元治	〃
〃	益田郎	〃
〃	辻村功	〃
〃	長野進	〃
〃	荻井貴	〃
監事	森美子	〃
〃	白井	〃

（敬称略）

八幡市日本中国友好協会の事務局は、八幡市職員労働組合が担当していますので、お問い合わせは市職労書記局（八幡園内75　☎981―9407）へどうぞ。

物価モニター　価格調査分析

昭和61年9月の八幡市消費者物価調査結果

（△は値下がり品）　単位：円

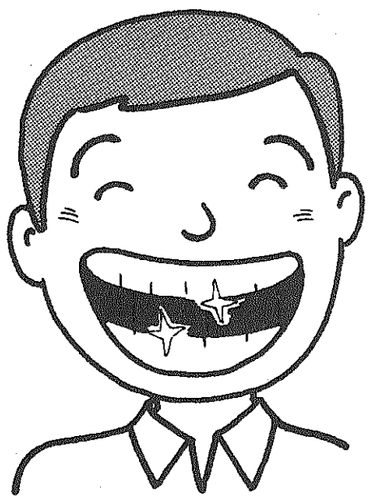
番号	調査品目	規格・容量	高値	安値	平均値	前月差	市外平均値
1	食パン	1斤・6枚切り	170	148	154	5	146
2	即席ラーメン	100g・袋入り	72	58	69	0	58
3	マヨネーズ	300g・ポリ容器入り	238	210	222	△4	216
4	ケチャップ	300g・ポリ容器入り	238	195	218	0	212
5	サラダ油	1,650g・ビン入り	838	638	688	0	668
6	白砂糖	1kg・袋入り	278	178	252	△4	260
7	みそ	1kg・袋入り	358	258	323	△14	318
8	インスタントコーヒー	150g・ビン入り	1,280	950	1,058	25	1,037
9	牛乳	1ℓ・紙パック入り	230	178	203	7	191
10	バター	225g・箱入り	378	358	374	15	357
11	小麦粉	1kg・袋入り	218	168	201	2	183
12	しょう油	1ℓ濃口・ポリ容器入り	285	228	257	2	231
13	牛肉	100g・スライス・中	400	188	303	8	301
14	豚肉	100g・スライス・中	198	120	165	10	128
15	ハム	100g・プレスハム・中	220	120	165	4	139
16	塩サケ	100g・紅サケ・中辛	358	220	305	62	257
17	海老	100g・無頭・約8cm	498	250	338	16	323
18	鶏卵	10個パック・Mサイズ	238	185	204	14	206
19	キャベツ	1kg	180	83	135	3	159
20	タマネギ	1kg	250	114	183	14	200
21	ジャガイモ	1kg	280	118	191	△31	270
22	キュウリ	1kg	420	200	295	△65	481
23	トマト	1kg	661	197	428	7	595
24	洗濯用洗剤	2.65kg箱入り・無リン	910	910	910	0	910
25	台所用洗剤	380mℓポリ容器入り・中性洗剤液状	165	150	163	0	165
26	台所用ラップ	幅30cm・長さ20m・塩化ビニリデン製	240	98	186	△5	168
27	トイレットペーパー	55m・4個入り	275	135	211	△46	254
28	ガソリン	1ℓ・レギュラー・現金売り	120	112	115	1	—
29	軽油	1ℓ・現金売り	88	80	82	△2	—
30	灯油 持帰り	18ℓかん入り	1,170	990	1,082	△55	—
	灯油 配達料込み		1,170	990	1,081	△43	—

◆**前月比**　0.7％の値下り。生鮮食料品等の値動きがあったものの全体的には安定した状態でした

◆**前年比**　9.5％の値下り　◆**市内と市外**（くずは・伏見）**の比較**　白砂糖、鶏卵、キャベツ、タマネギ、ジャガイモ、キュウリ、トマト、台所用洗剤、トイレットペーパーの9品目が市内安、洗濯用洗剤が同価格　◆**対前月比で価格変動の大きい品目。**（　）内は市外

❶**値上り品**　塩サケ25.5％（台所用ラップ10.5％）　❷**値下り品**　ジャガイモ14.0％　キュウリ18.1％　トイレットペーパー17.9％（キャベツ27.1％）　❸**横ばい品**　即席ラーメン、ケチャップ、サラダ油、洗濯用洗剤、台所用洗剤（ケチャップ、サラダ油、洗濯用洗剤、台所用洗剤）

あなたの歯は健康ですか…？



第3回　歯のひろば開催

最近、健康に対する関心が高まるなかで、歯に対する関心も例外ではありません。むし歯や歯周疾患は、予防することによって悪くなるのを防ぐことができます。歯のみがき方や手入れを学ぶ機会として、また検診やフッ素塗布の場として、今年も「歯のひろば」を開催します。乳幼児はもちろん、成人の方の歯周疾患やお年寄りのいれ歯の相談まで、お気軽にお越しください。参加は無料です。

◆**日時**　10月19日（日）午前10時から午後3時まで　◆**場所**　母子健康センター2階（市役所西側）◆**対象**　市民　◆**内容**　歯科検診、歯みがき指導、フッ素塗布、歯の相談、パネル展示、むし歯予防に関する映画上映など。

主　催　府歯科医師会・八幡市
共　催　府歯科医師会山城支部
協　賛　府田辺保健所

敬老の日

いつまでも元気でね

肩たたきをプレゼント

南ケ丘第2保

9月15日は敬老の日。この日を中心に、市内各保育園ではおじいさん、おばあさんを招いて「敬老のつどい」が、また、市内男女最高齢者宅を市長が激励にまわるなどの諸行事が行われました。

南ケ丘第二保育園（園児＝122人）でつどいが開かれたのは、敬老の日を前にした9月12日。

園児のおじいさん、おばあさんや南ケ丘老人の家から約30人のお年寄りのみなさんが招かれました。

午前10時から始まったつどいでは、園児たちから歌や肩たたき、おじいさんとおばあさんからはお菓子と江州音頭の踊りなど、双方のプレゼントが交わされました。

「孫たちの肩たたきで、いままでの疲れがスウーッと取れて行くようです」と、目を細めるおじいさんとおばあさん。フォークダンスを園児らといっしょに踊る若さぶりも発揮するなど、楽しいひとときを過されました。

市長が市内男女最高齢者を激励

9月13日、西村市長は市内の男女最高齢者宅を訪問し、記念品を贈って長寿を祝いました。

市内の最高齢者は、今年9月30日に満100歳の誕生日を迎えられた宮田松原56にお住いの江守トヨさん。トヨさんは今年6月にころんで足腰を痛め、現在はベッドの生活。しかし、食事は家族6人と同じものを食べ、耳や言葉もしっかりされています。

「本当の100歳ですね。おめでとうございます。これからも長生きしてください」と西村市長が話しかけると、トヨさんは「ありがとうございます」と小さな声で応えられていました。

トヨさんには、市長から額に入れた祝詞と電気敷布が、また宝塚田辺振興局長からは内閣総理大臣の祝状と銀盃が手渡されました。

また、男性で長寿一の福山朝良さん（八幡高畑10－59）は95歳。現在は病院生活を送っておられ、電気敷布の記念品は家族に手渡すとともに、市長が入院先の病院へ出向き、あいさつをかわしました。

長寿No.1 江守トヨさん 満百歳に

西村市長の問いかけに応える江守トヨさん

市内最高齢者男女ベスト10

昭和61年10月1日現在（敬称略）

福山　朝良	95	八幡高畑10
村田庄太郎	93	八幡北浦8
増田行三郎	92	八幡今田26
奥本春太郎	92	下奈良奥垣内11
青木　正一	91	八幡柿木垣内5
五藤　優徳	91	八幡馬場44
中川　峰雄	91	男山弓岡5
北村利一郎	91	内里東ノ口50
木本　猛夫	91	八幡御馬所8
熊谷末太郎	91	橋本栗ケ谷26

いつまでもお元気で

江守　トヨ	100	岩田松原56
松波　ジウ	99	西山足立1
平田コフサ	99	橋本栗ケ谷26
藤林　ハツ	97	八幡岸本1
藤原サワノ	96	八幡双栗48
太田　コウ	96	八幡小松9
長村　トミ	95	内里別所12
石丸　タツ	94	橋本栗ケ谷26
二宮　幸子	94	八幡柿ケ谷14
山路　ミツ	93	八幡神原14

まちの話題

□下水道の絵画百五点を展示

下水道の普及促進をはかろう――と、市では「下水道促進デー」の9月10日から6日間、文化センター展示室で下水道ポスターを展示しました。

このポスター展は、市内小学校の4年生から6年生を対象に募集した絵画105点。下水道管を布設する人、清潔な便所など、児童と下水道とのかかわりのなかでの作品に、訪れたみなさんは感心して見入っていました。

また、期間中は、展示室で水洗化に関しての相談コーナーを開設。市の下水道担当職員が市民のみなさんの質問にお答えしました。ポスター展の入賞者は次のとおり。（敬称略）

▼市長賞　八幡第二小学校5年　山本文子　▼市教育長賞　八幡第三小学校6年　高野寛子　▼市水道事業管理者賞　東純一　▼優秀賞　有都小学校5年　狩野久美子

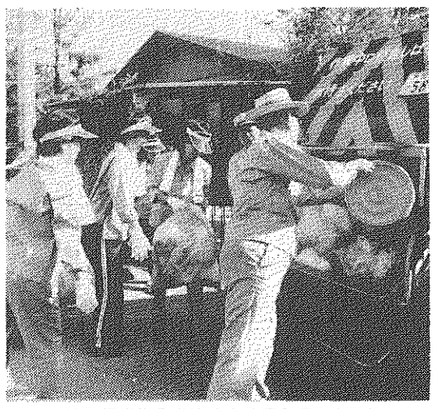
□収集の立場でごみの問題を

家庭から出されたごみは、どのように処理されていくのか、ごみ収集を通して考えてみよう――と、清掃週間の9月27日、市連合婦人会員らによる「一日ごみ収集」が行われました。

午前9時、市長、助役、連合婦人会員ら16人が男山地区と八幡園内地区の2班に分かれてごみを収集。市役所に戻ってからはごみの出し方や減量について懇談会を開き、活発な意見を交わしました。

またこの日、市民憲章にうたう〝きれいなまちをめざして手をつなぐ〟実践者として、男山A第1老人クラブ、八幡市商工会青年婦人部、南京都信用金庫八幡支店が表彰されました。

そのほか、清掃週間中には、同実行委員会による駅前での街頭キャンペーンを実施されました。



ごみ収集作業を体験する連合婦人会員ら

□丹精の特産梨品評会を開く

9月9日、市梨果組合主催の第25回梨果品評会が市役所前広場で開かれました。

この品評会には、長十郎68点（無袋栽培13、有袋栽培55）と今回初めて豊水18点の出品があり、審査委員長の斉藤敏雄府農業改良普及所長は、「近年にないすばらしい出来」と講評。

次は特別賞に輝いたみなさんです。（敬称略）

▽知事賞　中村安男（川口）▽緩喜地方農業振興協議会会長賞　奥本勇（下奈良）▽市長賞　奥本千代（下奈良）▽八幡農協組合長賞　河原崎嘉一（下奈良）▽有智郷農協組合長賞　安田実（内里）▽都々城農協組合長賞　中村藤子（川口）▽梨果組合長賞　中村徳一（川口）

□府民総体空手道で上位独占

9月14日、第9回府民総合体育大会「空手道競技大会」が府立伏見港公園総合体育館で開かれ、八幡市空手道連盟（森政雄理事長）から出場した選手が4種目で優勝。他の種目でも上位入賞を果たしました。

みごと栄冠を獲得したのは、次のみなさんです。（敬称略）

▽中1男子組手優勝　田中覚（男山第三中）▽小5女子組手優勝　久貝奈津子（八幡第五小）▽小4男子組手優勝　田中智和（橋本小）▽小2男子組手優勝　岡本靖夫（橋本小）▽中1男子組手準優勝　寺口順（男山東中）▽小5女子組手3位　岡本知子（橋本小）▽小4男子組手3位　間所幸二（八幡第四小）

表彰

◆8月1日の深夜に発生した建物火災で、いち早く発見し、初期消火に協力された4人に9月17日、市消防本部から感謝状が送られました。

この人は、八幡軸にお住いの丸岡星子さん（48）、辻井忠臣さん（42）、樹井孝さん（39）そして山本哲さん（33）。丸岡さんがいち早く発見し、近所に知らせるとともに、辻井さんが消火にあたり、火災を最小限にくい止められました。

◆9月24日、上津屋浜垣内32にお住いの森本芳一さん（59）が全日本交通安全協会から「交通栄誉賞緑十字銅章優良運転者表彰」を授与されました。

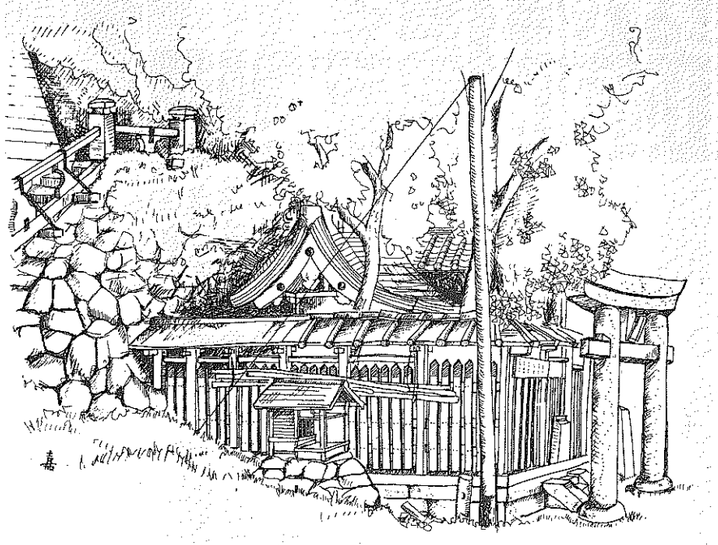
森本さんは、昭和42年から八幡市交通安全都市推進協議会委員として活躍中で、今回、その功績が認められたものです。

寄贈

◆国際交流に役立ててください と、京都八幡ロータリークラブ（中村昭会長＝35人）から、八幡第三小学校に大地球儀が贈られました。

同校は、フランス、デンマーク、ベルギーなど世界40カ国60校と国際交流を行っており、今回の地球儀の寄贈に児童たちは大喜び。「立派な国際人に成長してください」と、中村会長は児童たちを励まされました。

やわた散策



石清水八幡宮への登り口に建つ社の隣には、水量こそ少ないがまだ涸れたことがない山ノ井がある

刀工が用いた八幡五水のひとつ

―77―

相槌稲荷社と山ノ井

八幡平谷、石清水八幡宮表参道の七曲坂・猪鼻坂を登る道と大坂口の下馬碑へ下る道との辻に鎮座している。江戸時代、奈良・大坂などからやってくる八幡宮の参詣者は、高野街道を経てこの大坂口から表参道への道を利用したため、平谷町は大いに賑った。

稲荷社の創建や由来については不明であるが、江戸期においては八幡宮の修理料米によって修復され、宝永七年（一七一〇）正月には、八幡宮社務当職田中宗清によって修理された記録がある。

社の隣には「山ノ井」がある。幕府御金銀改役の後藤庄三郎が稲荷社を信仰し、元禄九年（一六九六）社前に手水鉢・石灯籠などを寄進した際、山ノ井に館を建て、石畳を敷いた上に石井筒を組んで、「藤木井筒」と銘を刻んだ。その後、寛保三年（一七四三）には刀工小鍛冶宗近が焼刃の水として用いたといわれている。山ノ井は八幡五水の一つとされ、『山城名勝誌』に「山井は園町の南に在る」と記されるのみで場所もつまびらかではないが、『男山考古録』の筆者長浜尚次は、この藤井を山ノ井であるとしている。

五水はこの他に頓宮北側にある「筒井」、高良神社前の「藤井」、そして所在は不明であるが男山の山腹に「竹ノ下ノ井」と「桜井」がある。なお、橋本狩尾社から一〇〇㍍ほど東にあった「闕伽井」をその一つに加えている古書もある。

福祉にと1千万円を寄付

山岡弥三次さん

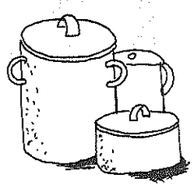
◆福祉のために役立ててください――と9月8日、男山金振27－1にお住いの山岡弥三次さんから1千万円の寄付をいただきました。山岡さんは、かねてから70歳になったら、まちのために何かしたいとコツコツと預金。そして今年8月に70歳を迎えられ今回の寄付となったものです。

山岡さんのご芳志に感謝するとともに、この浄財を福祉基金に積み立て、福祉のために役立てたいと存じます。ありがとうございました。

よりよい暮らし 消費者コーナー

生活情報アラカルト

最近の新聞紙上から③



★輸入なべを10倍の価格で売る

5年で利益2千億円　空前の円高差益の還元に消費者の関心が高まっているなか、小売価格が輸入価格の10倍近くにもなる商法がまかり通り、この5年間で2千億円とみられる流通マージンが輸入・販売業者の手に渡っていることが、通産省の統計で明らかになった。これはマルチ商法や強引な訪問販売で再三トラブルを起している外国製ステンレス鍋の販売で、1セット30万円近くも消費者が支払わされていたものが、実は200円足らず、日本円で3～4万円程度とわかった。

★悪質土地商法締め出しへ消費者センター、警察と腕をくむ

三重、兵庫、青森、北海道などの2県3文の山林原野をあっせんしたり、転売をもちかける業者は近畿一帯で100社以上ある。お年寄りや若者に、家庭訪問やキャッチセールスまがいの手口で売りつける被害が90件近くあり、1件平均100万円詐取。各センターが情報交換するだけでなく、警察と連絡の場をもち、専門家の知恵を借って一緒に行動することを決めた。

★ペーパー商法また被害「ナショナルエイデン」閉鎖　800人が12億円の被害を受けた。

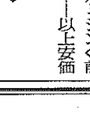
★インチキ証券会社「新日本リサーチ」270人から10億円を詐取　社長ら指名手配。

★財テク商品のブームに便乗したのでは――経営危機が表面化した「日銀リース」振当証券。

譲ります

①ゴルフキャディーバッグ（9インチ・美津濃）8千円②ミニサイクル7千円③ゴルフクラブ（ダンロップ・メタライト3W）5千円④野球用グローブ（大人用・少年用）各千5百円⑤ガスファンヒーター（大阪ガス新同）4万円⑥ガス湯沸器5千円応談⑦充電式小型掃除機（新品）8千円応談⑧電気保温バスケット（新品）3千5百円⑨蛍光スタンド千円⑩動力ミシン6万円応談⑪電気掃除機（日立）3千円⑫ビデオムービー一式12万円⑬ウインドクーラー（横型）無料⑭湯沸しポット（新品）4千円⑮リクライニングソファ応談⑯テーブル3点セット5千円⑰ベビーバス5百円⑱ベビーラック2～3千円⑲ねんねこ3千円⑳ベビーカー千円～1万8千円㉑ワンタッチメリー千5百円㉒文鳥インコ飼育セット応談㉓写真引き伸ばし機無料㉔タヌキの信楽焼応談㉕和文タイプ応談㉖寝たきり老人用電動ベッド5万円応談㉗病院用パイプベッド1万円㉘食卓用ベビーいす応談㉙半コート（9号）1万5千円㉚ワープロ3万円～40万円㉛ワールデンサンプル1万5千円㉜婦人服各種応談㉝男物ショルダーバック千5百円㉞コダックポケットカメラ（新品）1万円㉟公団用網戸2千円㊱文鳥インコ飼育セット応談㊲写真引き伸ばし機無料㊳和文タイプ応談㊴寝たきり老人用電動ベッド5万円応談㊵病院用パイプベッド1万円㊶ファミリーコンピュータ（カセット2本付）1万2千円㊷犬小屋（スチール製）2万円㊸パソコン（ビクターHC30MSX）1万8千円㊹作業服千5百円

譲ってください



◇自転車（大人・子供用）◇自動二輪車（125ccオフロード用）◇エレクトーン◇ポータサウンド◇ガス湯沸器（プロパン用）◇電気オーブン◇カラーテレビ◇洗濯機◇冷蔵庫◇電気炊飯器◇二段ベッド◇折りたたみイス◇三面鏡◇整理ダンス◇大人用勉強机◇軽量ベビーカー◇ベビーベッド◇ベビーダンス◇ハンドミキサー◇熱帯魚飼育セット◇リンガホン英語テープ◇洋風ガーデンセット◇ポータブルミシン◇前後兼用ママコート――以上安価で譲ってください。

◇　◇　◇

このコーナーへの登載、お問い合わせは、消費者コーナー☎983・1111へお気軽にどうぞ。

結婚　おめでとうございます　出生

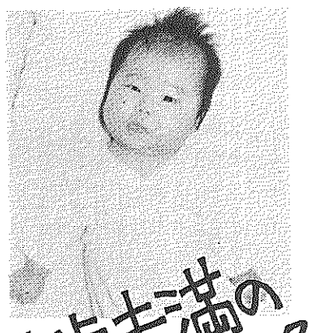
昭和61年 8月届出分

地区	本人	届出人
内里東ノ口	内田　量子	孝
橋本栗ケ谷	片山　未希	圭亮
男山吉井	佐敷屋広樹	久志
男山石城	宮崎　由璃	隆
男山笹谷	松村　悠生	明
男山香呂	山本　恭輔	悟
男山弓岡	山崎　祐佳	辰雄
男山香呂	汐池　麗佑	健也
奥崎	奥崎　結依	裕之
男山弓岡	高橋　直巳	昌彦
男山弓岡	大橋　明洋	康男
男山弓岡	藤田　早織	裕三
八幡三反長	山岡聖太郎	進
男山長沢	葛木　菜奈	伸一
八幡神原	北村　千穂	秀人
上奈良奈良里	狩野　義博	博義
男山笹谷	粕川　祐子	正博
八幡三反長	岩井　悠樹	孝次
内里東ノ口	長村　茂典	平和
男山雄徳	小野　隆平	利家
八幡五反田	木村　知恵	三千昭
橋本奥ノ町	北村　慎悟	宜久
八幡小松	北村　健	正明
男山笹谷	酒井　啓輔	啓公
男山笹谷	内田　千尋	修市
男山笹谷	田中　翔	宏司
八幡福禄谷	高坂　洋介	一雄
男山弓岡	別府　大輔	良樹
男山笹谷	尾崎　千紗	規夫
男山竹園	辻口　麻弥	貴誠
男山石城	福田　直史	晴康
川口東扇	杉本　雄一	正二
八幡源氏垣内	竹下　正弘	伸栄
八幡小松	佐藤菜津美	義則
西山足立	荒田　恵	静彦
男山香呂	作間　洋人	弘
橋本栗ケ谷	安達はるか	晃

地区	本人	届出人
男山雄徳	末吉　豊	練蔵
男山香呂	稲田　遼平	裕二
八幡小松	岡田　伊代	武
男山弓岡	河本　健太	明道
川口西扇	中熊　真里	光義
男山雄徳	山下　紋	隆興
男山笹谷	橋田　彩美	茂
男山指月	黒井明日香	一成
西山和気	東川　哲	持
八幡柿ケ谷	槙木寿美子	廣高
男山弓岡	櫻田　朋子	強
男山香呂	川畑　慶祐	修
男山笹谷	竹本　恵美	道男
美濃山宰水	水野沙知恵	裕一
内里宮ノ前	中西　祥之	洋
八幡土井	谷川　友希	弘治
男山八望	内藤　汐香	洋一郎
岩田高木	田中　佳孝	俊則
男山香呂	湯地聡登志	清
八幡科手	上田　紫織	信介
八幡三本橋	山田　政一	政信
下奈良一丁地	富原　大和	久明
八幡北浦	関東　将太	剛志
戸津南小路	吉川　和也	佳一
橋本栗ケ谷	藤澤　優	修
八幡盛戸	三善裕美子	廣一
八幡月夜田	藤森　康友	義昭
男山香呂	山崎　藍	晴海
男山八望	大西　英雅	貞安
八幡中ノ山	米良　弘文	純生
八幡源氏垣外	顕川　達也	裕史
男山香呂	野崎　義樹	英伸
男山香呂	松田　裕幸	強
男山竹園	松田　優子	昭雄
八幡双栗	豊島　詩織	文男
男山笹谷	松本　尚子	典久
男山竹園	菅　史乃	五弥

地区	夫	妻
男山弓岡	宇宿　正治	小倉木綿子
八幡園内	松本　好信	吉田　幸代
男山笹谷	永安　勝	井上　淳子
橋本北ノ町	前田　義生	鎌田和起子
男山石城	足森　厚之	丸谷　真理
八幡久保田	中村　繁一	中村利津子
八幡名残	橋本　美典	森崎　和枝
男山石城	村山　繁廣	原田美津子
男山香呂	戸田　賢治	阿立　佳子

地区	夫	妻
男山松里	松野　和男	濱中　利江
男山雄徳	松葉　靖志	市川みゆり
橋本鶯ケ原	増田　裕行	河村てるみ
橋本平野山	冨永　義久	中野　文子
男山笹谷	安積　義治	江頭　敏枝
男山長沢	大西　義廣	濱田　幸子
八幡小松	金原　徳明	大川　智子
八幡清水井	飯伏　寛次	酒井　直美

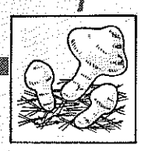


1歳未満の赤ちゃん対象

お医者さんにかかった「自己負担分」を支給

市では、生後1歳未満の赤ちゃんの医療費について自己負担分の全額または家族療養付加給付金を除いた額を支給しています。市の国民健康保険に加入している赤ちゃんは、生後6カ月未満まで国民健康保険で10割給付されますので、生後6カ月以降1歳未満の乳児が対象となります。赤ちゃんが生まれたとき、生後1歳未満の赤ちゃんが転入したときは、市役所福祉課で手続きをしてください。

10 市民カレンダー



1（水）	労働衛生週間 共同募金運動
2（木）	身体障害者巡回更生相談（13：00～15：00）母子健康センター 市民手話教室（19：00～21：00）八幡市福祉会館
3（金）	
4（土）	愛老会（10：40～14：30）文化センター大ホール 谷崎潤一郎展（11月3日まで）松花堂資料館
5（日）	
6（月）	
7（火）	法律相談（13：00～16：00）市役所1階相談室＜予約制＞ 機能回復指導（14：00～16：00）八寿園 手話講習会（10：00～12：00）男山公民館
8（水）	点訳講習会（13：15～15：15）八幡市福祉会館 寒露
9（木）	児童手当10月期支払日（9：30～11：30）市役所1階相談室1 心配ごと相談（19：00～21：00）南ケ丘隣保館 市民手話教室（19：00～21：00）八幡市福祉会館
10（金）	心配ごと相談（結婚相談）（10：00～16：00）八幡市福祉会館 行政特設相談（10：00～16：00）八幡市福祉会館 体育の日
11（土）	映画「細雪」（谷崎潤一郎原作）上映（13：30～）文化センター大ホール＜有料＞
12（日）	第10回市長旗少年野球大会（8：30～）さつき公園 京都府ソフトボール協会C級大会（12日～19日まで）（10：00～）かわきた公園
13（月）	
14（火）	家庭児童相談室出張相談（10：00～15：00）男山公民館 手話講習会（10：00～12：00）男山公民館
15（水）	行政特設相談（10：00～16：00）男山公民館第1会議室 新聞週間
16（木）	市民手話教室（19：00～21：00）八幡市福祉会館
17（金）	
18（土）	敬老会（10：40～14：30）文化センター大ホール 統計の日
19（日）	第3回"歯のひろば"（10：00～15：00）母子健康センター 円福寺万人講（～20日）
20（月）	精神薄弱児者相談（10：00～12：00）男山公民館
21（火）	法律相談（13：00～16：00）市役所1階相談室＜予約制＞ 手話講習会（10：00～12：00）男山公民館 国際反戦デー
22（水）	点訳講習会（13：15～15：15）八幡市福祉会館
23（木）	家庭児童相談室出張相談（10：00～15：00）男山公民館 市民手話教室（19：00～21：00）八幡市福祉会館
24（金）	霜降
25（土）	心配ごと相談（10：00～16：00）八幡市福祉会館 機能回復指導（14：00～16：00）八寿園
26（日）	第8回心身障害児者スポーツ大会（9：30～16：00）中央小学校 第6回八幡市柔道大会（9：00～）男山中学校 第9回府民総体近隣市町招待バレーボール大会（9：00～）男山東中学校
27（月）	読書週間（2週間）
28（火）	法律相談（13：00～16：00）市役所1階相談室＜予約制＞ 手話講習会（10：00～12：00）男山公民館 まちを知る会（文化財コース）（9：00～16：00）市内 京都府施設見学会
29（水）	
30（木）	
31（金）	

ふるさと八幡を描く 第10回市民写生会

芸術の秋の到来！　屋外に飛び出し、ふるさと八幡を描いてみませんか。第10回市民写生会に家族そろって参加してください。（参加費無料）

■日時　10月12日（日）午前10時から午後4時まで（退出自由）雨天時は19日（日）

■場所　史跡松花堂（大芝バス停下車すぐ）

■集合　午前10時に史跡松花堂入口前

■対象　全市民（子供の場合は大人が同伴のこと）

■参加方法　❶申し込みは当日、午前10時現地において❷各自、好みの描画用具（水彩・油彩・その他）を持参して、自由に写生する❸子供連れ、家族そろっての参加を歓迎します

■反省・合評会　午後3時から松花写資料館で行う

■完成作品　市民文化祭絵画コーナーに展示

■お問い合わせ　文化振興会絵画部長　南勝美さん（☎981・2395）まで

お知らせのページ

スポーツ

太極拳を初歩から学びませんか

市太極拳協会（伊東千代子理事長）では、太極拳教室の参加者を募集しています。

▼日時　10月5日（日）から毎週日曜日の午前9時から10時30分まで

▼場所　中央小学校体育館

▼内容　太極拳の初歩から順次練習します。

▼申込方法　10月中の毎週日曜日午前9時までに、運動できる服装と体育館用シューズを持参のうえ、直接会場へお越しください。

☒お問い合わせ　詳しくは伊東さん（☎982・8406）、または千葉さん（☎981・5525）まで

ジョギング教室の参加者を募集

市教育委員会では、ジョギング教室の参加者を募集しています。秋空のもと家族そろって快い汗を流してみませんか。

▼日時　10月12日（日）と26日（日）の午前8時から9時30分まで（雨天中止）

▼集合場所　市役所前広場

▼対象者　市内に在住または在勤・在学の人

▼内容　走り方やウォーミングアップ、クーリングダウンのしかたなど、ジョギングについての基礎知識を学び、実際に市役所周辺をジョギングする。

▼講師　市体育指導委員　泉弘氏、久保田哲裕氏

▼参加要領　ジョギングできる服装で直接会場へ

▼参加料　無料

☒お問い合わせ　市教育委員会社会教育課（☎983・1111内線372）まで

勤労者の男女ソフトボール大会

第6回八幡市勤労者ソフトボール大会をまえに、市ソフトボール協会では参加チームを次のとおり募集しています。

〈一般男子の部〉

▼開催日時　11月9・16・23・30日の日曜日（開会式は午前9時から）

▼会場　かわきた自然運動公園

▼参加資格　市内に居住または勤務している人で構成する一般男子チーム

▼試合方法　トーナメント方式

▼参加費用　無料

▼申込方法　市社会教育課またはスポーツプラザジュンに備え付けの用紙に記入し、スポーツプラザジュンへ申し込んでください。

▼締切日　10月26日（日）

▼抽選日　11月1日（土）午後8時から男山公民館で行います（時間厳守）

〈家庭婦人の部〉

▼開催日時　11月9日（日）、開会式は午前9時30分から（雨天の場合は11月16日）

▼会場　八幡第三小学校グラウンド

▼参加資格　市内に居住または勤務している人で構成する女子チーム

▼試合方法　トーナメント方式

▼参加費用　無料

▼申込方法　市社会教育課または家庭婦人部長＝藤下美代子さん宅（八幡土井77－8）に備え付けの用紙に記入し、山柴公民館へ申し込んでください。

▼締切日　11月1日（土）午後2時まで

▼抽選日　11月1日（土）午後2時から山柴公民館で行います（時間厳守）

☒お問い合わせ　一般男子の部は同協会理事長＝岩成さん（☎982・2544）、家庭婦人の部は同協会家庭婦人部長＝藤下さん（☎983・3472）

その他

手作り木目込人形の講習会開催

市文化振興会手芸部では、格安に手作りの人形を作って楽しんでもらうため、次のとおり木目込人形の講習会を開きます。

▼日時　10月22日（水）および29日（水）の午前10時から11時30分まで

▼会場　男山公民館

▼募集人員　25人（抽選）

▼材料費　2000円を当日持参してください。

▼用意するもの　ハサミ、木工用ボンド、目打、紙ヤスリ

▼申込方法　往復はがきに「木目込人形参加」と住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、市教育委員会社会教育課（八幡園内75）へ申し込んでください。

▼締切日　10月15日（水）

なお、出来上がりの写真が男山公民館に展示してあります。

☒お問い合わせ　手芸部会＝中雄さん（☎982・0101）

あなたも社会参加してください

市では、身体が不自由で介助なしには外出できない人を対象に、ガイドヘルパーを派遣しています。

市役所や学校などに相談に行くとき、医療機関で受診するとき、文化教養などの催しに参加するときなどにお手伝いします

☒お問い合わせ　市福祉課（☎983・1111内線229）

身障者相談員ってご存知ですか

身体障害者のかかえている様々な悩みや問題などを解決するため、次の相談員が相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

〈身体障害者相談員〉

視覚障害＝上田竹市氏（男山吉井10－6☎981・2331）

聴覚言語障害＝古高雅朗氏（男山香呂6・A34－102☎983・2212ミニファックス）

肢体障害＝和田新吾氏（岩田竹綱56－2☎981・1047）

森芳江氏（男山雄徳6－11☎981・5631）

☒お問い合わせ　詳しくは市福祉事務所福祉課（☎983・1111内線229）まで

児童扶養手当等現況届の提出を

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている人は、毎年1回前年の所得や児童の状況についての届をしていただくことになっています。この届によって、引き続き1年間手当を受けられるかどうか決められますので、まだ手続きをしていない人はすぐに提出してください。

▼提出するところ　市福祉事務所児童課（☎983・1111内線233）

共同募金運動にご協力ください

10月1日から全国一斉に共同募金運動が展開されます。本市においても、地域の福祉の充実をはかるために、市の事務の一部を委託している自治組織の代表者のみなさんを支会委員に委嘱して、共同募金の取りまとめをしていただいています。

みなさんのご協力を心からお願いします。

▼期間　10月1日から12月31日まで

▼募金目標額　343万3千円

▼'86共同募金運動全国スローガン　〝わかちあう幸せ〟

▼募金の活用計画　▽府内の老人ホームや養護施設などの整備▽市内の保育施設の整備▽ボランティア活動普及事業▽青少年・児童・母子・父子福祉▽独り暮らし老人・ねたきり老人などの福祉▽心身障害者福祉推進などの社会福祉に役立てます。

☒お問い合わせ　京都府共同募金会八幡地区支会・市社会福祉協議会（☎983・4450）

障害児と健常児の触れ合いの場

「やわたおもちゃライブラリー」をご存知ですか。障害児と健常児が、手作りのおもちゃでいっしょに遊べる触れ合いの場を作ろうと、障害児をもつお母さんたちやボランティアの人たちでスタートした同ライブラリーも、もうすぐ3年を迎えようとしています。

毎週水曜日、福祉会館で母精をこめて作ったおもちゃが、もうすでに130個余りにもなって、訪れる子供たちの歓声が絶えません。同ライブラリーは毎月第2土曜日に山鳩保育園、第4土曜日に福祉会館2階で、それぞれ午後2時から4時まで開設しています。

☒お問い合わせ　市社会福祉協議会ボランティアバンク事務局（☎983・4450）まで

「水稲損害評価野帳」の提出を

今年も水稲損害評価が近く行われます。農家の方で、共済に加入している水稲に30％を超える損害があるときは、全筆調査が始まるまでに損害評価野帳を共済連絡員（実行組合長）に提出してください。同時に、被害地に被害標示の立札を必ず立ててください。

☒お問い合わせ　市産業部農政課（☎983・1111内線375）まで

短信

府施設見学会の参加者を募集中

府田辺地方振興局では、府の施設や事業の見学を通じて府政に対する理解と関心を高めてもらうため、広く府民を対象に府施設の見学会を実施します。

日ごろ見られない施設などもあり、ぜひこの機会に申し込んでください。

▼実施日　10月28日（火）

▼見学先　❶京都フラワーセンター❷洛南浄化センター❸山城水道管理事務所木津浄水場

▼対象者　満20歳以上で、本市および綴喜郡内に居住の人

▼募集人員　90人（申し込み多数の場合は抽選で決定）

▼申込方法　はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記して、京都府田辺地方振興局（〒610－03綴喜郡田辺町田辺朋田1）へ申し込んでください。

▼締切日　10月18日（当日消印まで有効）

▼参加費　無料（ただし、昼食は各自で準備してください）

▼その他　集合・解散は八幡市役所前で、雨天でも決行。

☒お問い合わせ　府田辺地方振興局（☎0774・6・2・0173）まで

市少年野球連盟が記念誌を発刊

市少年野球連盟では、連盟発足10周年を迎え、数々の記録や思い出、現在の状況などを集約した記念誌の発刊を次のとおり予定しています。

▼発刊予定日　11月下旬

▼サイズ　B5判70～80ページ

▼価格　400円（予定）

▼申込方法　所属チームまたは少年野球連盟の藤井さんへ連絡してください。

▼締切日　10月末日

☒お問い合わせ　市少年野球連盟＝藤井さん（☎982・1387）まで

さわやかな秋空の下 心と体の翼をひろげよう

市では、スポーツを通じて心身障害児者の相互交流と、健常児者とのふれあいを求めて、次のとおりスポーツ大会を開催します。

障害の重い人も、気軽に参加できる競技をたくさん用意していますので、ぜひご参加ください。

また、この機会に障害児者と交流したいという人たちも、遠慮なくご参加ください。

なお、当日はマイクロバスおよびリフトカーを運行いたしますので、利用希望者は福祉課（☎983－1111内線229）へご連絡ください。

▶日時　10月26日（日）9：30～15：30

▶場所　中央小学校グラウンド

第8回 心身障害児者スポーツ大会

不用の自転車 お譲りください シルバー人材センターへ

シルバー人材センターでは、古自転車の再生事業を始めました。

このリサイクル事業は、高齢者に仕事を通して「生きがい」を、体を使うことによって「健康」を――を目的としたシルバー事業の一環として実施するものですが、同時に燃えないごみの減量と資源の再利用という社会的な目的も併せて持っています。

ご家庭で不用になった自転車がありましたら、ぜひシルバー人材センターへお譲りください。ご連絡いただきましたら、ご家庭までお伺いします。

なお、誠に恐縮ですが、お譲りいただく自転車はすべて無料ですのでご了承ください。

■連絡先　八幡市シルバー人材センター（八幡二本橋59福祉会館内☎983・0822）

お願い　11月2日（日）に市役所へ来庁される人へ

11月2日（日）の日曜窓口へバイク、車などで来庁される人は、当日第9回八幡市民まつりが市役所周辺で開催され、来客用駐車場が利用できませんので、消防署西側の市職員駐車場を利用してください。

公民館講座 受講生募集

市の公民館では、《着物着付教室》と《成人病予防を考える食生活の調理と栄養指導教室》の受講生を募集します。

受講希望の人は、往復はがきに受講会場名、住所、氏名、電話番号を記入し、市教育委員会社会教育課（八幡園内75）へ申し込んでください。また、返信用はがきにも必ず住所、氏名を明記してください。締め切りは10月20日（月）まで必着とし、応募資格は、市内に在住または勤務している成人女性に限ります。なお、定員超過の場合は抽選し、結果は応募者全員に通知します。

【着物着付教室】

■内容　ひとりで着物が着られるように指導します。

■講師　古畑芳子氏

■日時・会場　左表のとおり

■受講料　無料です。ただし、着物、帯、ひもなどは各自で用意してください（器具は使用しません）。

【成人病予防を考える食生活の調理と栄養指導教室】

■内容　食品の特性を生かした調理と栄養のバランスについて学習し、食生活を考える。

■講師　高井君子氏（京都府田辺保健所栄養士）

■日時　11月27日（木）午後1時から4時まで

■会場　有智郷市民センター

■定員　24人

■用意するもの　エプロン、三角巾、筆記用具、材料費として500円

☒お問い合わせ　市教育委員会社会教育課（☎983・1111内線372）

着物着付教室日程表

会場	受講日	時間	定員
			人
男山公民館	11月8・15・22・29日 12月6・13・20日	13：00～15：00	25
橋本公民館	11月5・12・19・26日 12月3・10・17日	〃	25
志水公民館	11月5・12・19・26日 12月3・10・17日	9：00～11：00	25
山柴公民館	11月4・11・18・25日 12月2・9・16日	〃	25
八幡市民センター	11月6・13・20・27日 12月4・11・18日	13：00～15：00	25
都々城市民センター	11月5・12・19・26日 12月3・10・17日	19：00～21：00	20
有智郷市民センター	11月4・11・18・25日 12月2・9・16日	13：00～15：00	20

市民の本棚 新着図書の紹介

【児童図書室】

〈物語〉

「密猟者を追え」アルフ・クマル・タッタ作

ここはインド。野生動物保護区に近いところ。ある日3人の少年が、わなにかかって殺されているサイを見つけた。サイの角は高く売れるので、密猟が相次いでいるのだ。少年たちは、犯人の手がかりをつかんで森林局の所長に連絡し犯人たちを追うのだが、以外なところに裏切り者がいた。（小学中級以上）

【成人図書室】

ワニはいかにして愛を語り合うか　日高敏隆他著

戦後日本を考える　日高六郎編

改新の女帝　田中富雄著

遊びといのち　山本健吉著

南へ走れ海の道を　佐木隆三著

老人へのボランティア活動　野上芳彦編

核の夜　エフゲーニ・ベリホフ編

東海道つむじ風　笹沢左保著

父を求めてスペインへ　J・ワトソン著

女たちは地球人　三井マリコ他著

兵器最先端⑥電子戦力　読売新聞社

教師の体罰と子どもの人権　学陽書房

岸辺に　娘三橋節子　三橋時雄著

日帰りハイク　京都・滋賀　京都新聞社

ドイツ歴史の旅　朝日選　坂井榮八郎著

親の離婚　ブレーン出版　コールマン・ポーキンズ　音楽之友社

わたしは核を見た　ロジャーローゼン・ブラット著

電話を買う前に読む本　和多田作一郎著

キャッツアイどろがった　黒川博行著

フェミニスムの現在　イヴェット・ルーディ著

わたしの始支度　吉武輝子著

もうさわようこの今昔物語集（わたしの古典11）集英社

材木座の殺人　鮎川哲也著

キムラ弁護士がウサギ跳び　木村晋介著

暮らし上手のキッチンカタログ（西川勢津子のおすすめ品）　西川勢津子著

これだけは知っておきたい統怖い化粧品1000種　郡司篤孝著

奥座敷は奥にない（日本の住まいを解剖する）　中岡義介著

ベルリンの墓標　檜山良昭著

女刑事の死　ロス・トーマス著

アマノン国往還記　倉橋由美子著

復活祭のためのレクイエム　新井千裕著

嵐吹く時も　三浦綾子著

同窓会　嵐山光三郎著

魚屋さんが書いた魚の本　荻原尚弘著

日本の原像対談　梅原猛・吉本隆明著

楽しい化石採集　若一光司著

がん謎解きの旅　平山　雄著

歴子の部屋4　黒柳徹子著

私の作ったお惣菜　宇野千代著

【参考図書】

シベリウスの生涯　H・I・ランビラ著

元号事典　川口謙二他著

判例とその読み方　中野次雄著

プラトン全集③　岩波書店

日本大百科全書⑪　小学館

アメリカを知る事典　平凡社

ウオッチング・ザ・ミュージック　三橋一夫著

新岩波講座哲学⑯　哲学的諸問題の現在　岩波書店

【お知らせ】

谷崎潤一郎の文学碑建立を記念して、10月4日（土）から2階成人図書室で作品展を行いますので、みなさんお誘い合わせのうえお越しください。

図書館の利用案内

◉所在地　八幡菖蒲池11（☎982-7322）

◉開館時間　火・水・木・金＝午前10時～午後7時。土・日＝午前10時～午後5時。

◉休館日　毎週月曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、特別整理期間。

◉貸し出し　4冊まで、2週間借りられます。